

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（176）

2. 日時：令和4年9月13日（火）10：00～12：00

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、

島田安全審査官、荒井審査専門職、羽賀技術参与、安澤技術参与

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、高橋係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他7名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構から、配布資料に基づき、第8条（内部火災）の火災防護に係る火災防護対象機器の選定及び火災防護対策の考え方の説明があった。また、原子力規制庁から、使用済燃料の処分方法及び耐震設計についてコメントを伝えた。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：「常陽」新規制基準適合に係る溢水による損傷の防止の設計成立性について

資料2：火災防護対象機器の選定及び火災防護対策の考え方

資料3：竜巻防護施設の評価における飛来物の想定

資料4：アラミド繊維シートによる建物外壁及び屋根スラブの補強方法について

- 資料 5 : 飛来物の貫通評価を実施する安全施設の外殻施設の開口部の設定
- 資料 6 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 10 条（誤操作の防止）
- 資料 7 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 50 条（原子炉制御室等）
- 資料 8 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 53 条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）（その 2 : 多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応）（※大規模損壊等に係る資料のため非公開）

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--|
| 0:00:01 | はい。はい。 |
| 0:00:04 | はい。現状規制庁の嶋田です。本日のヒアリングますポートちょっとピ ア会合の調整の関係でお話させていただいてたので、大瀬の方はとって おりませんけれども、ここから本日の中に、議論の説明をお聞きしたい というふうに思っております。 |
| 0:00:19 | で、本日いただてる資料としては、関西の代表性と溢水量代表性、あ と6条の竜巻付関係いただいておりますけれども、今日は最初に葛西の |
| 0:00:33 | 考え方、 |
| 0:00:35 | について説明の方をお願いいたします。 |
| 0:00:40 | はい。原子力機構問題です。それではジェイは162の一井で、別紙2で 火災防護対象機器の選定と対策の考え方ということで、 |
| 0:00:51 | 前回のヒアリングを踏まえまして、その一般火災に対する火災防護基準 の3方策をどう組み合わせていくのかというところを、 |
| 0:01:02 | すいませんちょっと資料が違いますので少々お待ちください。 |
| 0:01:12 | あ、すいません。別紙2の方で火災防護対象機器の選定と対策の考え方 というところで、一般火災に対する3方策の組み合わせ、考え方につい て、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:01:24 | こちらの資料をちょっと拡充してきたのでこちらの方を紹介させていただきます。具体的に言いますとページめくっていただいて、 |
| 0:01:32 | 投資 02 ページ名から、3 ポチで火災防護対策の考え方で 3.1 がナトリウム燃焼に対する対策の考え方で 3.2 からが、 |
| 0:01:42 | 一般火災に対する対策の考え方になっております。 |
| 0:01:46 | 1 枚めくっていただきまして、 |
| 0:01:49 | 最初は冒頭概要になってまして、火災防護基準の 3 方策の組み合わせの方には安全施設の安全機能が損なわれる恐れがあるといった火災に対して、 |
| 0:02:00 | 原子炉製造の安全上の特徴ですとか火災防護対象機器が属する安全施設の機能配置構造等さ原理の方に関わる四つの観点を考慮して組み合わせていくというところを書かせていただいております。 |
| 0:02:14 | 3.2. 1 が安全上の特徴になっておりまして、こちらには原子炉、原子炉の安全停止、放射性物質の貯蔵または閉じ込め、使用済み燃料の冠水といったところで |
| 0:02:25 | 整理をしております。まず原子炉の安全停止になるんですけども、三つ並べておりましてまず、①で原子炉の停止、②で原子炉停止後の冷却、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:35 | ③で停止状態の監視といったところの特徴に記載させていただいております。 |
| 0:02:42 | ①の原子炉の停止になりますけども、火災が発生した場合には、原子炉手動スクラムすることを定めますので、 |
| 0:02:50 | 火災の早期発見というところを、重点を置いた対策を講じるというところ、あと火災による火災によって、運転時の異常の過渡変化ですとか設計基準事故の起因となる事象、 |
| 0:03:02 | に対する原子炉保護系スクラムの動作に係る機能を防護する対策を講じていくと。 |
| 0:03:09 | なおで記載しておりますけども原子炉の緊急停止につきましては制御棒の方が自重と静的機器による加速により短時間で炉心に挿入されることにより達成できる。 |
| 0:03:20 | といった特徴をここでこちらに記載しております。 |
| 0:03:23 | 続いて②で原子炉停止後の冷却になるんですけども、 |
| 0:03:27 | 手動スクラムですとか原子炉保護系のスクラムの動作によって原子炉が止まった場合についての冷却は一次瞬間ポンプのポニーモーターによる強制循環、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:03:37 | 二次主冷却系の自然循環収益の支援ツールの方で行われるものになります。 |
| 0:03:43 | このうち二次冷却系の自然循環は、不燃性材料の方で構成されている配管等の静的機器により達成されるものとなっております。 |
| 0:03:53 | 一方で集客の自然通風については原子炉停止後の温度変化が緩やかでしてイベント i nレット弁ですとか入口ダンパの方を運転員が手動で操作する時間的な余裕を確保できるといった特徴があります。 |
| 0:04:08 | ③の安全停止状態の監視になります、監視の方は原子炉の出力の方を算増、こちらの線型出力系統起動系で冷却状態を原子炉容器の出入口冷却材温度の方で監視することで達成ができます。 |
| 0:04:24 | また格納容器の高線量遠慮高線量のエリアモニターがございますけれども、そちらの方で安全停止状態が維持されていて放射性物質が拡大の方に防止されていないということを、 |
| 0:04:37 | 管理することができるものとなっております。 |
| 0:04:40 | その次、放射性物質の貯蔵または閉じ込めになりますけれどもページめくっていただいて、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:04:47 | 閉じ込めについては実用炉と比較して放射性物質の、炉内インベントリが相対的に少ない。 |
| 0:04:54 | といったところございますので、格納容器と隔離弁の方で達成できると。 |
| 0:04:59 | このうち隔離弁による閉じ込め機能については機能要求時の圧力変化が緩やかでして運転員が手動で操作する時間的な猶予を確保できると。 |
| 0:05:11 | その次使用済み燃料の完成になりますけども使用済み燃料の冠水の方が維持できれば使用済み燃料が損傷することはないといったものとなっております。 |
| 0:05:22 | この水冷却池の容量と比較して、使用済み燃料貯蔵設備の水冷却池に貯蔵する、使用済み燃料の方の崩壊熱が小さくて、 |
| 0:05:31 | 水冷却池のほうの冷却機能を喪失したとしても対策に係る時間余裕を確保できるといった特徴がございます。 |
| 0:05:41 | これが安全上の特徴でして、3.2. 2 から、今度は火災防護対象機器の機能ですとか配置構造再編に関わる四つの観点について整理をさせていただきます。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:05:52 | まず四つの観点のうちの1通目が不燃性材料で構成されるといったところでして、金属等の衛生材料で構成されるものについてはその周囲で火災が発生したとしても火災による影響を受ける恐れはないと。 |
| 0:06:07 | ですので火災によりその機能喪失恐れがないと。 |
| 0:06:11 | 不燃性材料で構成される機器には |
| 0:06:15 | 静的機器、または以下の方に示す動的機器を対象とするというところを記載しております。 |
| 0:06:22 | 具体的には不燃性材料で、下の不燃性材料で構成されるものに該当する火災防護対象機器に示しておりますけれども、 |
| 0:06:30 | まずは区民性材料で構成される静的に該当するものが当たると。 |
| 0:06:35 | 例としては原子炉容器ですとか格納容器といったところになります。 |
| 0:06:39 | その下動的機器のうち、動的機能が、 |
| 0:06:43 | 原子炉の安全停止等を達成する観点で影響を及ぼさないもの。 |
| 0:06:47 | A B R 一方で不燃性材料で構成される F o u n d e r による閉じ込め機能を有するものもこちらに該当すると整理をしております。例としては 1 補助冷却系の循環ポンプ、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:06:59 | こちらは設計基準事故時の冷却機能として期待してるものではなくて、原子炉冷却材バウンダリを構成する機器としての機能をこちらでは考慮するといったところとしております。 |
| 0:07:12 | 続いて気体廃棄物処理設備の圧縮機ございますけどもこちらも設計基準事故時に動的機能を期待しているものではなくて、放射性物質を貯蔵している用機器としての機能を考慮するといったところとしております。 |
| 0:07:28 | その下動的機器のうち、通常時、機能要求時を駆動弁操作、 |
| 0:07:35 | 増減を喪失した場合にも状態が変わらないものであって不燃性材料で構成されるバウンダリによる閉じ込め機能を有する者。 |
| 0:07:43 | も対象としております。こちらの |
| 0:07:47 | 例として、例としましては、格納容器の隔離弁の一部が該当しております。 |
| 0:07:53 | 具体的には |
| 0:07:55 | 通常時と機能要求時ともに閉の状態、工藤元をそうした場合にフェイルクローズ。 |
| 0:08:01 | もしくはその状態が保持されるものといったものがこちらで考慮しており、対象としております。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:08:08 | 続いて四つの観点のうちの環境条件から火災が発生しないというところになりますけども、 |
| 0:08:16 | 水中ですとか付加生活である窒素雰囲気中、窒素雰囲気としては格納容器床下の方が該当しますけれども、こちらでは火災が発生する恐れはないと。 |
| 0:08:27 | ですのでその雰囲気中に設置される機器の方が火災による影響を受ける恐れはないと。 |
| 0:08:33 | ですので火災によりその機能を喪失する恐れがないといったところ。 |
| 0:08:37 | ただ格納容器床下については、 |
| 0:08:41 | 原子炉停止後浪人保障のため空気雰囲気に置換する場合ございますので、それは別途考慮するところをこちらに記載しております。 |
| 0:08:50 | ページをめくっていただいて、 |
| 0:08:55 | 冒頭から環境条件から火災が発生しないものに該当する火災防護対象機器を示しておりますけどもまず水中に設置されるものとして、使用済み燃料貯蔵設備のラック等ございます。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:09:08 | この水中に設置されるものにつきましては、不燃性材料で構成される静的機器ばかりですので、そちらにも該当するといったところになっております。 |
| 0:09:18 | 続いて窒素雰囲気中に設置されるもののうち静的機器に該当するものとしては原子炉冷却材のバウンダリ等があると。 |
| 0:09:27 | 三つ目のポチで窒素雰囲気中に設置されるもののうち動的機器に該当するものございまして例えば原子炉容器の出入口冷却材温度系統はこちらに該当します。 |
| 0:09:39 | こちらについては地質本庁に設置されないケーブルの部分等ございまして、それについては個別に考慮するといったところとしております。 |
| 0:09:51 | 続いて片括弧3のフェイルセーフ設計のために機能に影響を及ぼさなくなりますけれども、 |
| 0:09:58 | 火災による影響を受けたとしても、火災防護対象機器の通常運転時とあと機能要求時の状態、あとその動作原理から機能が確保される場合にこちらの項目を観点を検討することとしております。 |
| 0:10:12 | 具体的にはその下の方に該当する主な火災防護対象機器、記載しておりますけれども、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:10:19 | まず通常時と機能要求時で状態の方は異なりますけれども、工藤元喪失時に機能要求時の状態に移行するもの、具体的に言いますと、 |
| 0:10:29 | こちらも格納容器の隔離弁の一部、 |
| 0:10:32 | になりますけれども、通常時に書いてあって、機能要求者アイソレーション時にへ、で、あと工藤元を創出した場合にフェイルクローズとなるものが該当します。 |
| 0:10:45 | もう一つ系の遮断または駆動元喪失時に制御棒が炉心に吸収急速に挿入されるものとして、ロジック盤ですとか一次主循環ポンプのトリップ検出器、 |
| 0:10:57 | 制御棒駆動系の駆動機構が下対象にしております。 |
| 0:11:02 | こちらについては系の遮断ですとか駆動弁が喪失した場合に、制御棒は炉心に急速に挿入される方向に働きますので、こういったものを対象としている、フェールセーフとしてこういったものを対象、 |
| 0:11:15 | としている、 |
| 0:11:17 | すいません、対象としております。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:11:21 | <p>最後量、片括弧 4 の代替手段により機能を達成できるといった観点になりますけれども、こちらについては火災による影響を受けたとしても代替措置のほうを講じるまでの時間的余裕ですとか操作で、</p> |
| 0:11:35 | <p>の方を考慮した上で必要な機能が確保できる場合に考慮することとしております。</p> |
| 0:11:41 | <p>具体、具体的に言いますと下の方に記載しておりますけれども、手動操作により機能代替できるものとして、</p> |
| 0:11:50 | <p>例えば収益が昨日稲とベーンですとか入口ダンパ、格納容器の隔離弁の一部を対象としております。</p> |
| 0:11:58 | <p>隔離弁の方については通常時に会議で機能要求時に、となるもの、工藤元喪失時に保持、状態を維持するものがこちらの対象と考えております、</p> |
| 0:12:10 | <p>かつその手動操作の方で対応ができるものとなり、としております。</p> |
| 0:12:18 | <p>その下異なる機器により機能を代替できるもの、こちらの例としてはアニュラス部の廃キー。</p> |
| 0:12:25 | <p>排気設備になるんですけども、こちらは格納容器の方と隔離弁により閉じ込め機能を代替</p> |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:12:32 | ということで、対象としております。 |
| 0:12:36 | 最後、火災発生時に手動スクラムまたは手動アイソレーションの手順を定めることにより機能を代替するものとしたしまして、例えば一次冷却材の流量検出器、 |
| 0:12:47 | こちらは火災が発生した場合には原子炉手動スクラムすることを定めますのでそれにより代替すると。 |
| 0:12:55 | あとは格納容器床上の温度計等になるんですけども、こちらについては複数の検出器の機能を喪失した場合、それを検知した場合には原子炉を手動アイソレ処分することを定めることにある。 |
| 0:13:08 | ことにより代替するといったところとしております。 |
| 0:13:12 | ここまでの安全上の特徴と四つの観点を考慮した上で、3.2. 3の火災防護基準の3方策の組み合わせの考え方を、になるんですけども、 |
| 0:13:25 | 基本的には以下の①から③の組み合わせをとるところを考えております。 |
| 0:13:34 | ①は先ほどの1から4、四つの観点のいずれにも該当しないものと、 |
| 0:13:40 | これについては、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:13:42 | 火災防護対策の方は、火災防護基準の3方策のそれぞれを考慮していくと。 |
| 0:13:48 | ②が、先ほどのフェイルセーフ、もしくは代替措置のいずれかに該当するものと、 |
| 0:13:56 | こちらについては、フェイルセーフもしくはその代替手段によって、火災防護対象機器が属している安全施設の安全機能を確保できる。 |
| 0:14:06 | といった一方で火災により影響を受けるといったところを考慮して、 |
| 0:14:12 | 火災の感知消火のほうを、火災防護基準の方に照らして考慮していくといったものにしております。 |
| 0:14:20 | 最後③になりますけども四つの関連のうち不燃性材料、もしくは環境条件といったところに該当するものについては、 |
| 0:14:31 | 周囲の雰囲気の不活性雰囲気であるか不燃性材料で構成されているといったところで、火災の影響を受ける恐れがないと。ですのでこちらについては、 |
| 0:14:42 | 消防法または建築基準法に基づく対策をとっていくといった整理としてございます。 |
| 0:14:51 | そこ、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:14:52 | こちらの資料の説明は以上になります。 |
| 0:14:59 | はい。ご説明ありがとうございました。衛藤。 |
| 0:15:07 | 資料としては追加いただいたところですけども、今の説明で確認したいところがあればお願いいたします。 |
| 0:15:18 | もう時間ないし、今までの話聞いてるんで自分を順番に聞いてきます。 2ページの、 |
| 0:15:25 | 火災防護大きいの選定の考え方たっているのは、要は、火災防護基準 で、火災防護審査基準で定めてる。 |
| 0:15:37 | ここ、原子炉の高温停止または低温停止に基づく、 |
| 0:15:44 | 停止または低温停止に影響を及ぼす可能性のある機器とその関係の施設 設備を基本的には、 |
| 0:15:54 | 上げてるということで、その中の観点が、今す、(1)の前に挙げて る、この三つの観点ということよろしいですか。 |
| 0:16:06 | はいそのご理解の通り、2ポチの火災防護対象機器の選定の考え方のと ころで、その下の三つのポチで原子炉の安全停止と布施別所のちょうど また閉じ込め、あと使用済み燃料の冠水といった観点を、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:16:20 | 安全施設クラス1から3の方をそれぞれ分類しているという考え方になります。はい。じゃ、次で(1)の |
| 0:16:31 | 原子炉の安全停止に係る機器等の選定のところ |
| 0:16:37 | いろいろとずらっと並べていてこれの妥当性についてはすいません多分後で審査チームから突っ込みがあると思うんですけども、 |
| 0:16:45 | 一番最後の次の2ページ、通しで言うと2ページなのかな次のページの なお書きのところ、 |
| 0:16:58 | なお書きのところこれ何を言ってるのかちょっと説明してもらっていい ですか。 |
| 0:17:04 | 一番さ、(2)の直前のなお書きのところね。 |
| 0:17:09 | これはあれですね例えばなお書きのところでは安全上特に重要な関連機能 MS1というものがございますけども、これ非常用電源設備とか無停電の 電源系のことを言っております、 |
| 0:17:23 | これについては両括弧2の方でも該当するものはあるんですけども、こ の部分、最初の整理の観点では、安全停止というところに含めてしま つ。 |
| 0:17:34 | ていて、ですので両括弧2の方で再度何て言うんですかね |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:17:43 | 抽出するといったところはやってないという趣旨です。 |
| 0:17:47 | ということは、(1)の部分が、要は一番三つ条件あるうちのこの一つ目の条件のものが一番優先されて選定されるべきものだという事を言っているということでもいいですか。 |
| 0:18:01 | 須藤のご理解の通りですねまず火災防護基準も、おそらく安全停止というところに主、主眼を置いているという認識です。 |
| 0:18:13 | 多分三つの観点で重なるものがあるときには何が一番優先されますっていうのを一番最初に触れておけばこんななお書き要らないんじゃないかなと思うんですよね。やっぱり次へと。 |
| 0:18:26 | それで(2)のところは、貯蔵と閉じ込めに係る機能の選定って書いてあるんですけど、 |
| 0:18:39 | 貯蔵はともかくとして閉じ込めに係るルー。 |
| 0:18:43 | 機能っていうのを、(1)この安全停止の話等、閉じ込め各位の閉じ込めに係る話って、何が違うのかなあとって、すいません、これは私が若干不勉強のために聞いているだけなんですけども、 |
| 0:18:58 | ちょうど天田赤津閉じ込めが何で括弧2番で徳田されるのかについてすいませんちょっと考え方を教えてください。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:19:15 | あ、すいません。 |
| 0:19:17 | 火災防護基準の方。 |
| 0:19:21 | 参考 2 こちらの整理はしたつもりでして、その中で火災防護基準の分類 最初の方は火災区域区画の制定のところ |
| 0:19:34 | 最初分類が始まっていくかと思うんですけどもその中で原子炉の発電所 で言いますと高温停止と低温停止、あともう一つの観点として放射性物 質の貯蔵、または閉じ込めという、 |
| 0:19:45 | 分類をしていくという基準だったかなと。 |
| 0:19:50 | 認識しておりますそれに照らし合わせて今、こちらの |
| 0:19:54 | 分類というのはやっているという、 |
| 0:19:57 | ところでご回答になりますでしょうか。 |
| 0:20:01 | 今ご説明いただいたのは、2の基本事項の(1)のところ、各火災区画 火災区域または火災区画に設置される安全機能を有する構造物、 |
| 0:20:17 | 系統及び機器を火災から防護することを目的として、火災区域及び火災 区画の分類に基づいて下、 |
| 0:20:27 | それぞれを考慮した火災防護対策を講ずることというふうに書いてあ るんで、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:20:32 | もともとの目的は要は安全機能を有する構造物とかを火災から防護することを目的にしてっていうか最初の一つ目の要はここで言うと①番と②番ということで説明しましたよと。 |
| 0:20:45 | ということなんですけど、結局、 |
| 0:20:48 | いや、今私がこれ上から読んでいったときには、安全のか、今皆さんの資料からいくと、(1)番のところに大体含まれるのかなと思ってですね聞いてたんですけども、 |
| 0:20:58 | そうじゃなくって、安全の機器について、この火災防護審査基準に基づいて、①と②を分割して、 |
| 0:21:09 | 同じぐらい優先度が高いものとして選定したとそういうことになるんですかね。 |
| 0:21:21 | 要は |
| 0:21:23 | 端末ですけど、もともと抜き出したのは、規則の解釈の中で、安全機能を損なわないとは、試験研究用等原子炉を停止でき、 |
| 0:21:34 | 放射性物質の閉じ込め機能を維持できること、また停止状態にある場合は気づきその状態を維持できることをいう。さらに使用済み燃料貯蔵槽においては、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:21:45 | ブルーの冷却機能プールの給水機能を維持できることを言って待ってるので、安全停止と閉じ込めと、 |
| 0:21:53 | プールの貯蔵機能と、冠水機能というところの三つを要求されてるものとして記載したっていう流れになって流れです。 |
| 0:22:04 | はい。わかりましたけど、 |
| 0:22:08 | 要は、 |
| 0:22:10 | 結局やさっきの(1)のな、さっきご質問させていただいたなお書きみたいところに、結構かぶってますとか何とかっていうふうな言い方をしてるんで、 |
| 0:22:20 | 要はそれぞれの機器表にまとめるときに、何を優先して、機器を選んでどういう対応をするんですかって話で、前半のところはとにかく機器を取り、まず全部前、 |
| 0:22:32 | ピックアップしますよっていう話でどういう考えに基づいてピックアップしていますよと、いうことが説明できればそれでいいんですけども、要はそこ能なんていうのかな、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:22:43 | 火災防護審査基準に従っているところと、常用の施設として何を考えなければいけないのかというところを、説明した部分が、今のこの2番の、 |
| 0:22:56 | 火災防護機器の選定の考え方のところに多分ちょっと言葉で抜けてるんじゃないのかなと思うんですよね。 |
| 0:23:02 | そこを、常陽としては、稼ごう審査基準としてはこうだ、常陽としてはこういう構造だからこういう観点で抜き出しましたと。 |
| 0:23:12 | いう説明があってこの説明があれば、ある程度理解と議論ができると思うんですけれども、ちょっと言葉が抜けてるかなというふうに思いまして今ご質問させていただいた趣旨をちょっと踏まえて言葉を、 |
| 0:23:25 | 出していただければなと思うんですけれどもいかがですかね。今私の申し上げたこと高松さんご理解いただけました。 |
| 0:23:34 | そうですね。ちょっと考えます。 |
| 0:23:37 | 今日は今ご説明した上では規則解釈で、その三つがあって、まず安全停止の機器って何ですか、これです。 |
| 0:23:46 | じゃあ閉じ込めてどれですか、これで使用済みの慣性とするですかこれベースで。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:23:52 | いう順番で出して行って、ただ、(2) (3) (2) で、 |
| 0:23:57 | ダブるものもあるんで、(1) で出しちゃったやつはもう(2)以降はいいよねって。 |
| 0:24:02 | というような考え方に近いんですけどね。ちょっと要は説明といいますかね、説明の問題で、きちっと優先する考え方。 |
| 0:24:13 | はこれです。要は抜き出しの優先順位としてはこれですって説明さしてくれればそれで済むと思うんですけどね。この部分が、はい。わかりました。それと、あともう一つは、火災防護審査基準はそうですけども、 |
| 0:24:28 | 常陽としては、こうした機能が、の安全を維持するために必要だという話が何も書いてないので、そこで多分理解が止まっちゃうんだと思うんでそこに言葉が足りないんだろうなっていう気がしてるんです。 |
| 0:24:47 | そこは何、今の質問の中でご理解いただけますかね議論の中で、 |
| 0:24:55 | 常用としてっていう観点でっていうことですよ。そうですね。 |
| 0:25:00 | 要は、これとあくまでも実用炉は、実用炉の話を意識しながら書いてるわけですけども、後々その剰余として、こういうところ割り引いてくださいみたいな話もあったりするので、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:25:12 | とにかく所用としては、実用炉と同じような考えで、このような形で抜き出しましたと。 |
| 0:25:19 | いうふうに言うのか、それとも常陽の特性を生かして、 |
| 0:25:23 | ナトリウムの火災と一般火災両方とも考えることを考慮して、この火災防護審査基準の考えに沿ってというふうに言うのか、要は常用としての火災防護対策が何が |
| 0:25:36 | 火災防護対象機器の前提としてどういう観点が必要なんですかという話が、ちょっと抜けてるよねっていうのが |
| 0:25:44 | ここの2番のところで私がちょっと足りないなと思って申し上げてることなんですけども。 |
| 0:25:51 | 1個追加して補足して、 |
| 0:25:56 | すいません有吉です。 |
| 0:25:59 | この資料のね、作り方がよろしくないということで、1ポツの概要があるでしょ。 |
| 0:26:07 | で、2ポツのね、防護対象機器の選定の考え方が来てるんだけど、そうではないと。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:26:14 | この間2条の火災防護の考え方みたいなやつが、全体方針が来ないから、 |
| 0:26:20 | おかしいと。 |
| 0:26:22 | いう話なんですけどそこ理解できますかね。 |
| 0:26:30 | それはあれですねそうすと、 |
| 0:26:32 | 今2ポツのその下に、要は火災防護対象機器として、 |
| 0:26:38 | 選定する観点書いてますけど、 |
| 0:26:41 | 要はここ、これを1階層方針として抜き出せってことですかね。違います。その条例概念がないというのはね、前から私、多分同じこと言ってると思うんですけど。 |
| 0:26:53 | 実用炉と違って、上はどのレベルで火災をどうするんですか。 |
| 0:26:58 | といったところが抜けてる。 |
| 0:27:00 | だから、 |
| 0:27:02 | 全く実用と同じですっていいのか。 |
| 0:27:05 | ちょっと割り引きますっていいのか。 |
| 0:27:08 | 答えはねちょっと悪いパターンでしょ。 |
| 0:27:10 | それを、まずそれを変えてって話。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:27:13 | であるべきときに、どこまで悪い、生まれてきて欲しいんですか。 |
| 0:27:17 | といったことをね、そこにはないから、 |
| 0:27:20 | そういう議論なしにいきなり機器の選定とかね、そのあとに続く具体論が続いてるから、 |
| 0:27:28 | 議論が、 |
| 0:27:30 | 論点が定まらないんじゃないかということなんですけどね。 |
| 0:27:34 | そういう |
| 0:27:36 | 機器の選定については、 |
| 0:27:38 | 実用と一緒になんですよ。要は、そのあとの対策で、 |
| 0:27:44 | 試験炉の基準を使ってくださいっていう話をしてたわけで、 |
| 0:27:48 | 選定そのものは、 |
| 0:27:51 | とはずれより、 |
| 0:27:52 | 厳しいというか、いや当時の話として、 |
| 0:27:58 | 要は、基本的に安全施設、 |
| 0:28:01 | を選ぶんだよねっていうところから始まって、 |
| 0:28:04 | 選んだ上で、その対策をどうするかっていうのを考えていくんだよねっていうのが、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:28:10 | 1回、1度これについて議論したときの整理だったので、 |
| 0:28:16 | その形になってますので、選定っていう行為に関しては、結果的にはこれ後ろの方に、第2.1表かな。そう。出てました。高松さんがおっしゃってることは、 |
| 0:28:30 | 要は今私2番と3番であえて区切って話をしてるんですけども、今の選定のところについては、実用炉と同じ考えで、同じレベルできちっと選定しますということをもっと言いたいということですね。 |
| 0:28:45 | そうですね選定されてるはずであれば一番と2番の間に何か書くっていうやり方もありますし、2番のところの(1)に至る前の段階で、 |
| 0:28:57 | なお、常陽については、実譲与年剰余としては実用炉と同じ考え方。 |
| 0:29:04 | 同じレベルで火災防護対象機器を選定するというふうに、一言書けば多分そっから先、話として議論に多分繋がるんじゃないのかなと思うんですけども、いかがですか。 |
| 0:29:17 | わかりました。火災防護対象機器の選定に関しては審査基準に基づいて行いますという一言を入れておけばわかりやすいつてことですね。 |
| 0:29:27 | そうですね。要はどのレベル要はここは所、実用炉に合わせてます。こっから先は割引がありますという話ですよっていう。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:29:37 | 要は次 5、確認させていただこうと思っている火災防護対策の 3 番の考え方のところで、要は常用としてはこういう話があるから、一定程度割り引いて考えますという。 |
| 0:29:50 | 方針がどっかにちゃんと記載されてないと駄目ですよってことになります。なるべく早いところで、 |
| 0:29:57 | はい。 |
| 0:29:59 | それでわかりますか。あとはその火災防護審査基準、2 番のところでいうと火災防護審査基準のどこどこにしたがって次の 3 点で、きちっと抜き出して考えてますそのときには、 |
| 0:30:13 | 安全システムの部分を優先して抜き出してそれ以外の部分で残りの二つ、順番に抜き出してますというふうには、一定程度その考え方として抜き出しの考え方もきちっと整理されると思うんで多分その部分かなと思うんですけど。 |
| 0:30:29 | いかがですか。 |
| 0:30:32 | はい、承知しました。ただ、ちょっと難しいちょっと。 |
| 0:30:36 | ちょっと何か、すいません。本当にこれをやりだした時との、 |
| 0:30:42 | 状況が若干変わってるので、戸惑ってる部分が若干あるのは、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:30:48 | 当時、要は、火災防護対象機器っていうのは、まず人選んだ上で、それに対して、もののやり方ですけどねそれに対して、 |
| 0:31:00 | 審査基準を適用するものと、適用しないものを分けていくんだっていうようなお話があって、 |
| 0:31:07 | 今、選んでる対象については、クラス3の機器まで含んでます。で、 |
| 0:31:13 | 多分発電度って、プラス1とクラス2の1分ぐらいまでしか入ってないと思うんですよね。 |
| 0:31:19 | だからちょっとその辺のバランスが今悪くなってきてるんですけど。 |
| 0:31:23 | そこはやっぱり、以前の考えは踏襲すべきだってことでいいんですかね。 |
| 0:31:30 | 有吉です。ではない。 |
| 0:31:33 | 平成29年からこの審査をやっております三田氏ですね。 |
| 0:31:37 | 一言補足をさせていただきます。 |
| 0:31:42 | 高間さん最初の頃はね、 |
| 0:31:44 | 軽水炉と同等だと一般火災も言ったような話が始まったんで、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:31:50 | 多分高松さんは、どこだっけ、仙台じゃなくて違うな、女川だけなのだと、もうずっと選んできて、ほとんどそういう軽水炉と同じやり方というのを意識してやってきた。 |
| 0:32:04 | そういうことですね。 |
| 0:32:05 | いろいろですね。 |
| 0:32:07 | 去年の6月になってようやくもちろん議論が進んで、 |
| 0:32:12 | 一般火災は組み合わせでいいという話になりましたと。 |
| 0:32:16 | いう一つもあるので、その組み合わせを議論しましょうと。 |
| 0:32:22 | いうことになっておりますと。 |
| 0:32:24 | で、ただねその組み合わせの言い方がね、 |
| 0:32:31 | 実用炉でできないところを選んでやってるのか、重量としてガンフレイトしていいのかといったところの言い方が変わってきてるのは、 |
| 0:32:40 | おっしゃる通りです。 |
| 0:32:41 | ここまで何かございますでしょうか。 |
| 0:32:45 | いや、ないです。ないですね。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:32:47 | 結局昔から実用炉でもできないようなところを、バークレイズ認めないなんてことは一言も言ってなくて、それは合理的にやっていきましょうと。 |
| 0:32:57 | 今徐々に安全とかいう、こういうところで押さえるだっっていったところ改めて整理して、ダブルでのレベルを決めていきましょうという議論なので、僕らとしてはあまり来たじゃないかなと思ってのるんですね。 |
| 0:33:10 | 高松さんおっしゃるように、防護対象機器を厳しく選んでますと言ったのはその通りなんだけど、実はそこにちょっと疑問がございます。 |
| 0:33:20 | その議論は、こちらの方議論、ちょっと、 |
| 0:33:24 | 不連続等中で、消火設備を防護対象に選んでないとか、 |
| 0:33:29 | 通路からツールなんか選んでないんだけど、アクセスできるのかとか、ちょっとそういったところはこれから議論があります。今日ここで実は言わなくてもいいけれど、 |
| 0:33:39 | まだそこは議論が残っていると思っております。 |
| 0:33:42 | ここまで何かよろしいですか。 |
| 0:33:44 | いいですか荒川ですけれども。 |
| 0:33:47 | 基準が違うんですよ、そもそも。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:33:49 | 試験炉は8条ですよ。 |
| 0:33:52 | 試験研究用等原子炉施設はというふうに始まるんですね、安全機能を持ったやつを守れと言ってんですよ。そこにあるのにしろと、実用炉については、設計基準対象施設はって言うてるんですね。だから設計っていう、その、 |
| 0:34:05 | 過渡事故で使うような物については、安全機能を守るというふうに言うてるんですよ。だから、 |
| 0:34:13 | 作り方が悪いのかもしれないですけど、試験炉規則の方が広いんですよ、幅が。だから、 |
| 0:34:20 | P S IIIクラスIII設備MSGもそうですけど、含めて選定をしろっていうのはこれ、基準通りだと思うんですよ。 |
| 0:34:29 | そうです。了解です。そうなので、あとで変えると例えばクラス3の機器については、 |
| 0:34:36 | 例えば、バグかなんてしてする必要ないわけじゃない。極論を極論すると、 |
| 0:34:42 | そうすると、最後の影響の軽減で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:34:46 | 何だっけって、例えばそういう話であったり、うん、だからそこ、そう整理して、 |
| 0:34:54 | そうですねだから、計試験度って、必要に応じてっていう一言が入ってるのかなと思ってたところもあって、その今の整理の仕方の中でまずアピールした上で、 |
| 0:35:10 | 防護対策は今組み合わせていってというお話要は一応必要に応じてって、 |
| 0:35:15 | いう形になっているので、その必要に応じて、逆ですよ必要に応じてやることはどれなのかっていう説明ではなくって、 |
| 0:35:24 | 必要に応じて、実用炉と違うものはどれなのかっていう説明をしないって。 |
| 0:35:30 | というような流れかと思うので、田川さん必要に応じてやる話っていうのは、今の、今、今の今までの説明で私の理解でいくと、 |
| 0:35:46 | 3番のところの話ですよ2ページの火災防護対策の考え方というところ。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:35:52 | そうですね。だから、その前にきちっと、どのレベルでどういう選び方をしていますという説明が抜けてると、次3番のところで、どこ、どこまで対応しますという議論のところに、 |
| 0:36:07 | 影響が出ちゃうんですよ。網羅的に選んで、網羅的に選んでますここま で選んでますってということをもしおっしゃる、そこ、今までの議論を踏 まえて書くのであれば、そういうふうに2番の、 |
| 0:36:20 | 三つの原則が書いてある(1)の前のところに、そういう内容みんなち ゃんと書いといてくれば、要はそのあとみんな流れで読んでいた時 に、 |
| 0:36:30 | 要は他のところよりも広く取って広く取ってます。だからそれ、そうし た広くとった火災防護対象機器の火災対策の考え方については、 |
| 0:36:41 | 3番で、こういうふうに割り引いていきますみたいな話でですね、多分 話が繋がるんで今までの議論、 |
| 0:36:48 | 能アウトちょっと話が違うから困惑しているというよりも、書き方のと ころを、自然に持っていきましょうよっていうだけの話だと私は思っ ますから、 |
| 0:36:59 | ちょっとそこはあのなんていう話の流れの中でこれまでの議論を踏まえ てこう書きましたっていうんだけど、これまでの色をどういうふうに表 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| | 現するかっていうところを指摘されてるんだというふうに思ってもらった方が、 |
| 0:37:12 | 多分作業しやすいと思うんですけども、これだと理解しやすいですかね。 |
| 0:37:17 | そうですねはい承知しましたらちょっと表現を考えます。 |
| 0:37:24 | で次、3番の、 |
| 0:37:27 | 火災防護対策の考え方についてなんですけど、これあれですよえとか、3点、だから火災防護対策の考え方ところで、 |
| 0:37:38 | だから火災防護対象機器については、どういうふうに割り引いてきますという話が多分出てくると思うんですけども、全体の方針っていうのは書かなくていいのかねというのが、そこですよ。 |
| 0:37:53 | そこはどうなんですか今の学校 3.1 と 3.2 であくまでも分けて、説明していくっていう話で考えていくのか、それとも総論としての考え方があって 3.3. 2 っていう話に持っていくのか。 |
| 0:38:05 | ちょっとそこの今の認識だけちょっと聞かせてください。 |
| 0:38:15 | 基本的に今 3.10。要は、ナトリウム火災と一般火災は、 |
| 0:38:21 | やっぱ防護対策としては、中間報告の話もありましたけども、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:38:26 | 分けるべきなのかなあとって、今はまとめてます。ナトリウム名称については、要は、3方策をきちっとやりましょうねって、 |
| 0:38:37 | いうところがあったので、やりますと、 |
| 0:38:40 | それから一般破碎は組み合わせで医療というお話もいただいているので、 |
| 0:38:46 | 組み合わせで、 |
| 0:38:48 | いいよと。 |
| 0:38:49 | いう形を、多分次のページですね3ページの、それから3行目に3方策を適切に組み合わせるものとするっていう表現で開いてると。 |
| 0:39:01 | なるほど。そうすると、一つ単純な質問をすると、ナトリウム火災カクウ。 |
| 0:39:09 | の場合ですね、3.1のナトリウム伝承の考え方と3.2の一般火災の対策等について、両方対応するんですかそれとも、 |
| 0:39:21 | どちらかを優先させて、対応しないことがあるという話になるんですか。その辺の考え方はどうですか。 |
| 0:39:38 | 要は今まで多分、今のところ、 |
| 0:39:43 | ですね多分。そっかそっかだから、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:39:46 | 要はそこもそんなところをどういうふうに証明するかなんですけどね。 |
| 0:39:52 | 総論としては、総論というか、全体としては別々に考えるっていう方策になります。ただ、一部において、うん。例えば感知であると。 |
| 0:40:05 | 一般火災の煙感知器に期待してる部分があったりとか。うん。あと、消火器については、まずはナトリウム火災優先するっていうところがあるので、 |
| 0:40:15 | ナトレックスをまず最初に使いますっていうところがあったりするの で、各論に行くと、やっぱり多少まじる部分ありますけども、 |
| 0:40:25 | まずは、全体的な考え方としてどうかと聞かれば、 |
| 0:40:30 | 本当ナトリウムと一般化剤は独立してそれぞれまず考えますって考えた 上で、 |
| 0:40:35 | 各論として、 |
| 0:40:37 | 考えなきゃいけない部分はその連携について考慮しますっていうような 形になるのは、しゃべっていいでしょうか。有吉です。いや、ですね、 まず総論はやっぱりあるべきで、 |
| 0:40:50 | うん。例えばね、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:40:53 | 一般火災はナトリウム化される起因にならない、多分今そういう設計な ってると思うんですけどそうでしょ。高間さん。 |
| 0:41:00 | そうですねその通りですねでもね、松波河西が起こっちゃうと、一般重 ねも言っちゃうと、 |
| 0:41:07 | そうですね。ですよ、まずそれがあって、 |
| 0:41:10 | だからそれがあるから、まず分けて考えていいか悪いかというのがくる と思うんです。 |
| 0:41:18 | そういう設計の方、火災なんて金発生防止の、そういったそういう考え 方があって、次に具体的に何だっけ。 |
| 0:41:30 | 消火器を持っていくとかその感知消火、感知もナトリウム漏えい検出器 と価格下方の同時発表があるかないとか、そういった話で多分それ、 |
| 0:41:41 | 次の体制が決まっています、 |
| 0:41:44 | というふうになると、月見えるような気がするけどどうですかね。 |
| 0:41:57 | わかりました。ちょっと3ページ3ページの上に、 |
| 0:42:00 | 各何かをちょっと考えてます。各関連として、すいません葛西斉藤です けど今更ですけどね。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:42:09 | 何というか、要はそれぞれの火災区画に対して、ナトリウム区画と一般火災と分けられない場合に、両方対応するのかしないのかと。 |
| 0:42:20 | いう話を必ず書いて欲しいんですよ。 |
| 0:42:23 | で、その上で、場合によっては、兼用することがあるとかです。經由することがあることについては下のどっかで表現しますとか、 |
| 0:42:35 | 要は名取部火災と一般火災、それぞれでまず原則として分けて、火災性状が違うからは、それぞれ分けて考えますというのがまず一つですよ。今高畑さんのご説明でいくと二つ目の話として、 |
| 0:42:51 | ナトリウム火災、ナトリウム火災が想定される場所、区画についてはナトリウム火災と一般火災と、それぞれ独立して対応を行いますと。 |
| 0:43:03 | いう話が多分、今のご説明の中であると思うんですよ。 |
| 0:43:09 | 多分、今のこの 3.3. 2 の書き方からいくと、一部経緯をすることがある話については 3.1 とか 3. の各論の中でですね、きちっと触れることだと思ってるんで原則としては多分その二つを、 |
| 0:43:22 | 書いて示すということだと思ってるんですよ。あと、ナトリウム 3.1 を考慮しなければいけない区画については別途示すという話だと思ってるけどもね。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:43:33 | その辺の話を総論としてきちっと書いた上で、3.1 のナトリウム減収に対する方策と 3.2 は一般火災に対する方策、それぞれ、 |
| 0:43:44 | 独立して議論する、ということにしていかないと多分話が繋がっていかないとと思うんですけども、 |
| 0:43:52 | そんなイメージでまず総論を整えるっていうイメージだと思うんですがいかがですかね今までの説明からいくと。 |
| 0:44:03 | はい。ちょっと考えさしてください考えます。 |
| 0:44:07 | その上で、 |
| 0:44:09 | 3.1 のところの、すいませんこれ多分、三つの3方策についてそれぞれ講じるというのは多分もともと議論していたやつか何かの原則を三つに分類してもらってるんだと思うんでそこはそこで、 |
| 0:44:23 | いいんですけども、 |
| 0:44:28 | ナトリウム燃焼の影響軽減って、これって何を具体的に今後説明、今までの議論を踏まえてなという文章の影響軽減で何を言ってるんでしたっけっていうのをとりあえずすいませんのために確認させてください。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:44:46 | 原子力機構問題ですナトリウム燃焼の影響軽減につきましては、例えば主冷却建物 2 種類あるケーブルとビールもございます。そのうちループ側で漏れたときに、 |
| 0:45:01 | そのナトリウムのカクウでその影響が収まって、その B ループ側に波及していかないと波及していかないことによって、 |
| 0:45:11 | 漏れた A ループの機能はそうしますけども B ループ側の機能は維持されますといったところを評価評価じゃないですね影響軽減の観点で |
| 0:45:23 | 対策をとっていくというところになります。はい、わかりました。そうするとね、その次の段落のまたのところで、一般火災と異なって水を使用することができないって話はこれはこれでいいんですけども、 |
| 0:45:37 | 一番最後に 3 方策の中で特にナトリウム漏えいの発生防止に重点を置いて対策を講じるってこれって書かなきゃいけないことなんですかねそれぞれ三つ。 |
| 0:45:46 | 今まで議論したのは八つの原則だと思いますけれども、それぞれ、 |
| 0:45:51 | 優先順位つけないできちっとそれぞれが全部対策しますっていう話のよ うに聞こえたんだけど、なぜここで急にナトリウム漏えいの発生防止に重点を置くという話が入っちゃったのかなあというのをですね。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:46:04 | ちょっとすみませんけども考えを教えてもらっていいですかちょっとそこに、上から読んでいくと違和感があるんですよねっていう。 |
| 0:46:26 | 端末ですけど、 |
| 0:46:29 | 何でしょう。すみませんちょっと気持ちが入っちゃったというか、漏らさないっていうところを、やっぱりナトリウム漏えいPANDAという対策としては、 |
| 0:46:38 | メインにやってるので、 |
| 0:46:40 | その部分を変えたところ部分はあるんですけども、今おっしゃった通り、 |
| 0:46:44 | 深層防護じゃないですけどそういう独立して考えるべきものなので、 |
| 0:46:49 | ちょっとその部分は、 |
| 0:46:51 | 記載をまたちょっと考えますというか、基本的にはちょっと削除します。あ、すみません。江藤。私的にはね。ここっていう気持ちはよくわかるんですけど。 |
| 0:47:02 | それ今漏れたら厄介ですよ。 |
| 0:47:04 | うん。やっぱり漏らさないっていうのが一番大事で。うん。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:47:08 | それはもうここで書く以上、こちらのビジネスと本当に漏れないだろうとか、追求していきます。 |
| 0:47:15 | それが一番、 |
| 0:47:18 | いや、そうじゅじゃう。すいません。ちょっとね、 |
| 0:47:24 | これは、 |
| 0:47:27 | いや、いよいよはね、すいませんこれ裏から読むと、ナトリウムの漏えいをしてしまった後の対策については結構弱いですっていう宣言をするように、誤っちゃうんですよ。弱いんですよ。 |
| 0:47:40 | 弱いですよ。それはね、結局ぶれちゃったらもう、なかなか下手する地震はいけないから、どのようにさせて待つしかないってことあるんですよ。うん。 |
| 0:47:52 | だからね、ボルトがすぐ機械的に火災かどうか一般化先が判断して、 |
| 0:47:58 | A B Cだ年の償却選んで、中に入るかっつたらそういかないでしょでしたね、本じゃ無理なんて。 |
| 0:48:06 | これって |
| 0:48:08 | 除いて、 |
| 0:48:10 | もって、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:48:11 | 固まってから入ったと思う。違う。 |
| 0:48:14 | いやそれで皆さんとこだけ振って言ったら、止めない。 |
| 0:48:19 | 実際にそういうもんだから、漏れないってのが一番大事で、 |
| 0:48:24 | それはそこをこう書いているのは僕は非常に適切だと。うん。ごめんなさい、私みたいな非常にうがった見方をする人間からするとですね |
| 0:48:35 | 要は、漏えいの発生防止のところに力を入れることはいいんですけどももし漏えいしてしまったときの対策として、今まで話を聞いてるとその感知と消火の部分については、もうほとんど一つのやり方しか多分ないんだらうと。 |
| 0:48:52 | 1つか二つ、正確にはナトレックスとあと河成が数で押さえるというものの二つしか多分ないと思うんですよで、 |
| 0:49:01 | そうするとね、漏れた場合の燃焼の影響軽減のところについても、ちゃんと考えてますよっていう話が多分、ないと。 |
| 0:49:11 | ナトリウムの対策として気持ちとしては発生防止をやるんですけどいうのはそれは事業者としては気持ちとしてはわかるんだけど、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:49:21 | 火災対策は、ハザードとしての火災対策について、漏れないようにするのとあわせて、漏れた場合でも、どっちお湯どっちを重点的にやってるんですかって話が、多分個別具体論の下、八つの原則の中に、 |
| 0:49:37 | きちっと説明されてないと、ハザード対策っていうのが、いや、したことになるジオハザード対策の説明を聞いたことないねと、ここに書くんだったらその水分をかけることですよ。 |
| 0:49:50 | うん。書くからには、これは重点を置いておくのがいいんだけど他かぶってるから、サボるなんていうそうですね。特に、特にという言葉を、 |
| 0:50:02 | 消してやるとかあとは発生の防止に重点を置いた対策を講じるとともに、発生後についても、影響軽減さ、特に、 |
| 0:50:13 | 特にとか影響軽減策についての中重視して対策を講じるとかですね、要は一つだけじゃなくて、要ははどっかが弱いんであれば弱いです、弱いところを補いますって話に、 |
| 0:50:27 | した方が、要は |
| 0:50:29 | 要はこれが世の中外に出た場合に、要はだと今のこのままだと、もう発生防止対策だけですっていうちょっと聞こえちゃうんで、そこの書きぶりとか今後の |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:50:40 | <p>詳細な書きぶりについてちょっと考えてくださいねということがすいません 3.1 の名取の話です。はい。私は了解しました。</p> |
| 0:50:49 | <p>高橋さんありがとうございました。はい。はい。我々も了解しました。検討します。3.2 のところはいろいろと議論があると思うんで私のところでちょっと個別部隊、書き方の話だけちょっと先に行くと 4 ページのところに 3.2. 2 のところで、</p> |
| 0:51:06 | <p>四つの観点で多分後でまた最後議論すると思うんですけども、この部分あるんですよねで、</p> |
| 0:51:16 | <p>その周囲で火災がはえと。</p> |
| 0:51:19 | <p>ローマ数字の一番、(1) の不燃材料で構成されるっていうところで、その周囲では、火災が発生したとしても、</p> |
| 0:51:30 | <p>火災による影響を受ける恐れはないというふうに開会。</p> |
| 0:51:36 | <p>書いて書き切っちゃってるんですけども、</p> |
| 0:51:40 | <p>これ一、ほぼ本当に大丈夫かなあとか思ってて、</p> |
| 0:51:47 | <p>そこの下のところに、火災防護対象し、機器の例ということで設備の具体の説明が書いてあるんですけども、よ、原子炉容器と格納容器についてはそうなんだろうと思うんですけど、</p> |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:52:02 | 循環ポンプとあって、 |
| 0:52:04 | 不燃性材料だけじゃなくって、そうじゃないものの、要はケーブルとかねそういうのも入ってたりするんだけども、 |
| 0:52:14 | それを全部不燃性材料で構成されるっていう説明等、何か一致しないんじゃないかっていうふうに思うんだけども、ここを、要は火災による影響キ口恐れはないというふうに、 |
| 0:52:25 | 表現しちゃって後で大丈夫ですかって話なんですけど。 |
| 0:52:30 | 何か表現が違うよう、意図してる表現が違ってるのか、それとも根本的自費この部分の議論をしなきゃいけないのかというどっちになりますかねっていうそういう話なんですけども。 |
| 0:53:05 | 木口。 |
| 0:53:11 | 九州会。 |
| 0:53:15 | 販売。 |
| 0:53:17 | 今、考えですか。いえ。 |
| 0:53:23 | 今日時間があるんですか。原子力機構、安西です一次補助金の循環ポンプというところでこちらの例示しておりますけれども、ポンプの |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:53:34 | 動的な機能を循環させるための機能ケーブルですとかそういったものを対象としているわけではなくて、単純に一次補助冷却系の循環ポンプでその中に一次冷却材抱えておりますので、 |
| 0:53:48 | その抱えてる一次冷却材のバウンダリーとして、見ますというところをこちら記載している、 |
| 0:53:55 | ものです。 |
| 0:53:58 | 有吉です。そういう整理に違和感があると言ってるんです。 |
| 0:54:05 | 版がリング買う観点だったらいいかもしれないけどどう。 |
| 0:54:09 | 償還、荒川ですけれども、室長が言われた話はですね、そこも関わってくるんですけどまずローマ数字の方(1)の最初のその文章のことを言ってるんですよ。 |
| 0:54:22 | 金属と不燃材で構成されるものわあ恐れはないって本当にこれ言い切っちゃってるんですけど、僕、毎回言ってますけど、不安なんですよ。 |
| 0:54:31 | 不燃材で構成される、ポンプみたいなものは基本的にはね、金属ができるかもしれないけど、それに繋がってるのは、ケーブルとか、そういったものを含めた上で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:54:44 | こういうこと言ってるのかどうかっていうのが、この一文だけだとよくわからないんですよ。 |
| 0:54:51 | ポンプみたいなもの、ケーブルみたいなものを可燃物を含んだようなものについては、これに該当しないとかね、そういう少し、 |
| 0:55:01 | 説明をもっともってしてくれないと、 |
| 0:55:04 | 後、よくわかんないんですよね。 |
| 0:55:07 | これ配管とか、容器とか本当にそうそう蓄えてるものだけだったらこういう議論でいいんだけども、 |
| 0:55:15 | それがポンプ、縮気弁機能があるものを、そういう表現するから、そこで僕らの施工が秦止まっちゃうわけね。何でこれがいいんやと思う。 |
| 0:55:29 | 高松ですいません。この間、これそれについてちょっとコメントいただいたところもあるので、今、不燃材料で構成されるものに該当する主な火災防護対象機器の下に、 |
| 0:55:41 | ポツが三つあってあるんですけども、 |
| 0:55:44 | それを選定の、要は、具体具体例といいますか、選定の基準として、足したというところになってます要はこれがわかんないから、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:55:54 | あのフローわかんないんだって言われたのかなと思ったので、1点目が、要は不燃性材料で構成される静的に該当するものかどうか、これはわかりやすいのかなと思います。2点目は、 |
| 0:56:08 | 動的機器のうち当該動的機器が原子炉の安全停止の達成の観点で影響を及ぼさないと。 |
| 0:56:16 | 一方で、燃性材料で構成されるバウンディング閉じ込め機能は期待するというもの。 |
| 0:56:22 | が該当するってところで、一次補助系の電池ポンプが該当すると。 で、 |
| 0:56:28 | 要は、流すための周りの配線等は、動的機能には期待していないので、 |
| 0:56:36 | それが別になくなってしまっても構わないけれども、 |
| 0:56:40 | 循環ポンプとしてのバウンダリーとかケーシングの部分ですよね。その部分については、閉じ込め機能、冷却材バウンダリーの一部にもありますので、 |
| 0:56:50 | キープしてもらわないと困ると。なので、じゃあそのバウンダリーは重要な機器ですね、なんですけど。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:56:58 | 不燃性材料だから、周りが燃えても大丈夫ですよってというような観点で、その選択肢を入れてます。あとその他に、 |
| 0:57:08 | 藤丸さんからC A B R I 弁の話もいただいて、 |
| 0:57:11 | 動的機器のうち、通常時機能要求時及び不動層狂言喪失時に、状態が変わらないものであって、不燃性材料で構成されるバンドによる閉じ込め機能を有するものっていうことで、 |
| 0:57:24 | 三つの例示を入れると、この不燃性材料で構成されるっていうのを、として何を選ぶのかなってというのが説明できるのかなというところを考えて、この記載にしてみましたというところになってます。これで、 |
| 0:57:38 | 高松さんね、1次補助冷却系の循環ポンプのところで、今の説明をせ、説明の仕方をすると。 |
| 0:57:49 | そこのバウンダリ影響し、関係しないところの機器例えばケーブルとかね、そういったものは別に火災防護対象機器として選定されてるのかって話に、 |
| 0:58:01 | なるんですけど、それはどうなんです。逆に、 |
| 0:58:07 | うん。 |
| 0:58:07 | 潤滑油 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:58:09 | 先ほどの考え方としては、 |
| 0:58:15 | 山下一条の電磁ポンプは、 |
| 0:58:19 | 宮本MS機能には入っていないくて、すみません、もともと安全機能としては、バンダイの一部として入ってるだけなので、もともと一条条件の循環ポンプの |
| 0:58:33 | ケーブルは守るものにはならない。ただし、その先行くと、BDBAの機材にはなっているので、 |
| 0:58:42 | BDBAの機材として、発生防止策を結果的にはとることになる。 |
| 0:58:47 | ていう考え方になると思います。そそうするとね、とりあえずほかのコメントとか皆さんあるんで最後に言うけれども、 |
| 0:58:58 | そうすると要は、1回選定したものがまた途中で考え方が変わってこういう対策を取りますって話が多分審査の中でグルグル回って読みず、読みづらいとか整理されてないって話にやっぱりなってしまうかねないような気がするんですよ。 |
| 0:59:14 | だから、この一次一つ目のこの静的機器はともかくとしてこの動的機器の話については、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:59:22 | <p>火災防護対象機器は、一次冷却系循環ポンプというものを指定してるんじゃないくって、一次冷却系循環ポンプのこれだけを指定されてますみたいな立ち方になってないと、多分、おかしな話になっちゃうんじゃないのかなあというのがですねとりあえず今ここで具体的な事例を見せていただいたがゆえにですね。</p> |
| 0:59:42 | <p>多分それを審査会合で指摘されると相当きついと思うんで、とりあえず今のうちに感想だけお話をさせていただきます。あと、すみません有賀さんからまたコメントで続いて、よろしくお願いします。</p> |
| 0:59:55 | <p>あれ、審査会合の話ちょっといいですか。どうぞ。ちょっとね、高松さん今市町村言ったけど、もう審査会合にこういう話をしなさいと僕指導されちゃったんで、我々がね納得できないところはもう審査会合で言いますと、</p> |
| 1:00:12 | <p>ということになりました。ちょっとそれと10月4日にもう求めています</p> |
| 1:00:18 | <p>それを前提に、</p> |
| 1:00:20 | <p>今日こういうふうに思いますと言っています。これはね親切のつもりで言っております。</p> |
| 1:00:26 | <p>なんでね全般的にね、次のページの代替機能のところもね、すごくこれ駄目、駄目っていうかね。</p> |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:00:34 | 違和感が大きくて、 |
| 1:00:37 | 根井代替機能と言ってるものが同等でないんだよな。 |
| 1:00:41 | 結局代替と言ってることが、それぞれ代替はないだろうという気がして て、 |
| 1:00:46 | まずこれ、一般論としてはこれ経営が大変。 |
| 1:00:49 | 市長からさっきから出てる話は結局こういう整理すると、ケーブルの話 が見えないなんて全部すべてにおいて、 |
| 1:00:58 | 大体もそうだけどそのケーブルって議論がどこまで守らなきゃいけない のかっていう整理しないと、 |
| 1:01:04 | 審査が長くかかるだけですよと。うん。 |
| 1:01:07 | 同じことぐらい続けるんで、そこはちょっと早めに、 |
| 1:01:12 | 対応して、 |
| 1:01:14 | 遅れ日が皆さんのために、 |
| 1:01:17 | それから根井、フェールセーフはまあいいかなとはちょっと思って、ざ っくりとは思っております。 |
| 1:01:26 | だけど、くどいけど大体は、これじゃちょっとよろしくないんじゃない か、同等でないから機能が、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:01:32 | すいません、まず、私はそこで区切ります。 |
| 1:01:35 | どうぞ。次、 |
| 1:01:37 | 衛藤高松は今の話で、何か議論しておかなきゃいけない話何かありますか。 |
| 1:01:50 | そうですね。難しいですけど、代替の手段っていうところに対しては、 |
| 1:01:59 | これもどうするかなんですね。 |
| 1:02:01 | 現状の安全停止を達成できるかできないかっていうところが、 |
| 1:02:06 | 例えば目標になってたとすると、 |
| 1:02:11 | すいません今の代替で、 |
| 1:02:13 | いいもんだなあと思ってはいたんですけども、 |
| 1:02:16 | でね、いや、しゃべって申しわけないなせ。 |
| 1:02:23 | 高村さんの主張がね、通じないのはね、やっぱりね一番最初 1 ポストにつなげてしょうがないんですよ。 |
| 1:02:29 | 実用炉と違うかって言ったら、多分向こうが、かかえるも停止しないですか。 |
| 1:02:35 | 研究とその機能そういったそれでいいですか。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:02:38 | 葛西起きてても、停止機能って起こるんですよ、必ず一つ。うん。二つ残せ二つ設計しろって言ってんですけど葛西でも1個必ずです |
| 1:02:47 | だけど、この代替っていう言葉を使うと、残さなきゃならない系統があって、それが二つ消えちゃうんだけど別の何かね。 |
| 1:02:58 | クレジットとってないもので、軽視することができるから許してくださいっていえるんですよ。うん。それは多分ね。うん。なぜかっていうと、火災が起きてますっていうのはしょっぱながあって、あります。多分、多分それは前提条件になってるみたいなんですけど、そこは違うと思う。 |
| 1:03:16 | 考え方として、根本的に違うで止めるっていうのは、クレジットをとってる手段で止める必要があるんですよ。 |
| 1:03:26 | Bの世界はね、そう指導で止めますって言って、それは一種の手動スクラムは手段として使ってます。 |
| 1:03:39 | 一応だから数は、 |
| 1:03:41 | その時のだからフュージョンです。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:03:46 | これはね、多分おそらくですけど、火災で起きたその単一故障の状態 で、うん。手動スクラムが、ただ、正常に動作して、そうすると崩壊熱 与えることって多分そういうことなんですよね。 |
| 1:04:00 | それが全体にあるから、例えば流量計は1個死んでも1個すればいいと かね、そういう議論ができるかもしれないと。 |
| 1:04:08 | で、温度計もそうだよな。こんだけもうふた系と身体の駄目で、やっぱ り1回ってなきゃいけないんです。うん。 |
| 1:04:15 | そうするとやっぱり系統分離みたいなところの話が乗っかっていて、 |
| 1:04:19 | これでいいのかっていう議論になってくるんですけど、今そういう議論 ができる整理になってない。 |
| 1:04:29 | 等、我々は、 |
| 1:04:31 | そういう話をしております。 |
| 1:04:34 | うん。 |
| 1:04:36 | 発の1、2個目がちょっとこれは、 |
| 1:04:41 | あったような、すみません、じゃあ、ちょっと違う表現で茶木区は、例 えば、今5ページのところで、代替手段によって機能達成できルー対象 機器ってことで、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:04:56 | 5 ページのところに、5 ページから 6 ページかけて三つポツがありますよね。 |
| 1:05:02 | 例えば一番簡単な話で異なる機器によって機能を代替できるものっていうふうに書いてありますけども、 |
| 1:05:11 | これって本当？ |
| 1:05:15 | 事故となる機キーで、できるんですかねみたいなニュアンスのところはそう書いてあるんですけども他のやつでこの観点でやったときに、 |
| 1:05:25 | これがない、これが大丈夫だったらできるんですみたいな話で全部説明できるかって話とそれについては、逆に言うと、代替されるものについてはきちっと、 |
| 1:05:36 | 火災防護対象、火災防護対策をちゃんと講じてますと。 |
| 1:05:40 | いう話がきちっといえるのかと、いうことがセットで異なる機器によって機能を代替できるものって話になってると思うんですけども、 |
| 1:05:50 | 例えばそういうことまでちゃんと考えた上で、ここのニュアンス以外の例をきちっと整理、そういった事例整理できます。してますかっていうことなんですけども、どうですか。 |
| 1:06:02 | ちょっとそれを、すいません今の点補足。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:06:05 | 或いはその辺はね、私格納容器のところ 60 条審査書案書いて、 |
| 1:06:11 | 荒川さんからいろいろこう含めてもらってできるんです。 |
| 1:06:14 | ただ 60 条の第 3 項か 4 個か、アニュラスがボッチ要求されてんだよね そうね。それがね地震で国領が頭こけるわって言ったら、正しくないとか かけ合っって言いたくなるんだよね。 |
| 1:06:26 | 14 年ですよ。うん。そうするとね、このアニュラスがあるから格納容器 本体とどうですってというのがね。 |
| 1:06:34 | 今受け入れがたいんです。 |
| 1:06:39 | だからもって当然でしょ、アニュラス。あれじゃ駄目なんです。そ う。6061 満足しないですね。 |
| 1:06:48 | ということも含めて、とりあえず異なる機器っていうのが、きちっとそ の代替の機器で、そういった話も不駄目でしょって話も含めて、 |
| 1:06:58 | 大体の機器で対策とれてますっていうふうに説明し切れませんかって話な んですけども大丈夫ですか、多分一番簡単な話はそれなんですけど。 |
| 1:07:08 | 原子力機構問題です。すいません私がここでニュアンス廃棄系統と書い たところが、ちょっと悪かったところもあるんですけども、異なる機器 により機能を代替できるといった観点で、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:07:23 | 対象としてるのはアニュアルする背景のみです。今、今、 |
| 1:07:29 | 室長のおっしゃられてるそれを代替先の格納容器と隔離弁について、その火災を考えた上で本当に使えるのかどうかっていうのは、 |
| 1:07:40 | 格納容器と隔離弁側で別に個別に整理して、火災のときにも使えるという観点を踏まえて今こうしておりますただ、 |
| 1:07:52 | 今有吉さん、荒川さんからおっしゃられた通り、加入する背景その 60 条の観点ですとかそういったところも踏まえて今後この取り扱いというのはちょっと検討させていただきたいと思います。 |
| 1:08:05 | うん。いたような話が、首藤の話もそうなんすよね首藤の話って、何で代替手段が手動操作なのって話がちょっとあたりして、そこもちゃんと丁寧に説明しないと私からするとすっと通らないんですよねっていうのはもう一つそれから、 |
| 1:08:22 | あと三つ目が一番よくわかんなくて手動スクラムと手動アイソレーションの手順を定めることにより、機能を代替するっていうのが、 |
| 1:08:31 | これが何か |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:08:35 | 何を言ってるのか私にはすいません全く理解できなくてこれなんですかって話を聞かなきゃいけなくなってしまうんですけど、めくっていきたい。 |
| 1:08:44 | ここは規定に明記してもう、結局それがじゃあどうして火災防護対策になるのかっていうところのつなぎの説明がないと、ちょっと理解できないですね。 |
| 1:08:56 | で、自動スケア自動アイソレーションが失敗する。 |
| 1:09:00 | から、失敗したとしても、中操から中東から問題で、一つでやりますよっていうことを、代替措置として取ってるっていうことが言いたいっていう理解ですね。 |
| 1:09:13 | そうですねその通りですね。ただ、溶炉 |
| 1:09:18 | 基本的には、信号がはい。例えばこれ流量計ありますけども、流量計から信号が入って、 |
| 1:09:25 | それがある、あの値を下回ったら、 |
| 1:09:29 | 信号が作動してスクラムが入る自動スクラムが生じると。 |
| 1:09:35 | いうところになるんですけども、検出器が例えば、要は火災によってスケールダウンして使えなくなりました。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:09:42 | じゃあどうしますかって言ったら、手動スクラムボタンっていうのが中性にあるので、 |
| 1:09:49 | そのボタンを押すことで5系の作動を合わせてやると、それによって原子炉はスクラムすると。 |
| 1:09:56 | というような形になるというところで、検出器そのものは、ダイレクトに火災防護対象機器の |
| 1:10:05 | 間観点でいくと、ある程度の何ていうんすか。 |
| 1:10:09 | グレードダウンの対象にしていいんじゃないかっていう考え方です。 |
| 1:10:13 | すいません。それって異なる機器によって機能代替するものの位置は整形のように聞こえるんですけども、 |
| 1:10:21 | 何か違うんですかね。いや要は何を言いたいかっていうと、 |
| 1:10:26 | 手順を定めることによって、機能が発揮されるんじゃなくて、異なる方法に異なる機器でその機能を代替するっていうことを、ただ具体的にそれをどう実現するかを説明してるだけのような気がするんですけども。 |
| 1:10:41 | それは何か私の認識違いですか。 |
| 1:10:46 | ちょっと言った、ちょっと違ってこれ、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:10:48 | 流量計が死んじゃったときにはあらかじめ求めちゃいますよっていう説明をしてるんですね。うん。 |
| 1:10:57 | だから、言っちゃったら流量計は守らんでも、今言った話守らんでもいいでしょうという、だから、だからある意味 |
| 1:11:09 | ベンチャー系だけ。 |
| 1:11:10 | うんアモーレいう条件がとにかく1個でスケールダウンしたら、原子炉止めちゃうんだから、 |
| 1:11:16 | ていう。だからそれはうちが差し切って、最初に、いや、その大方針でそういうのを書かないから、 |
| 1:11:26 | そういう、そういうことで、もしそういう、今小林さんがおっしゃったようなことをもし言うんであればやっぱり最初の方針のところできちっと止めますで、その止めるという原則によってなんだけど、 |
| 1:11:40 | でもやっぱり流量計が壊れたら止めますっていう、止めることによって安全を確保しますっていうのはやっぱりそれを |
| 1:11:47 | 異なる基金によって機能を代替するものがやっぱり派生系のように聞けるんですけどね。ただそこは説明の仕方はあるんでまたちょっとそこを修正していただくのであれば、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:11:59 | 議論があったことを踏まえてちゃんと修正して話を通るようにしてくださいってことです。 |
| 1:12:04 | はい。すいません、同じことですよ。これだから、流量計は1個だ。 |
| 1:12:11 | 引っ越したら駄目だ。 |
| 1:12:12 | それをね今度は入力の代わりに小貫を使うって何だったかな。 |
| 1:12:18 | いや猶予系は使わないとともに、止めちゃったらもう、できる形は今度これを改正すると。 |
| 1:12:27 | S D、 |
| 1:12:29 | いや、いや、それあのねだからその履歴で監視するっていうルールがある。 |
| 1:12:34 | その原子力ビジョンの形で、僕は出てない。 |
| 1:12:37 | そこを一旦ですか。 |
| 1:12:39 | 停止っていう話とね、冷却っていう話とね、閉じ込めっていう話がね、一緒くたになってな、何かその例示として、 |
| 1:12:50 | ずれちゃってるから、非常に分かれたって、精神っていうことであればその流量計が死んだとしてもね、停止はできるでしょ。 |
| 1:12:59 | 手動操作で停止はできるでしょ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:13:02 | だから冷却っていう観点からは今有吉が言うようにね、流量計がないと |
| 1:13:08 | 本人もたまってるか回ってないかわからないでしょ。 |
| 1:13:12 | それをどうやって代替するんですかっていう議論、だから止める冷やす 閉じ込めるについての例示がなんていうのが一緒くたになっちゃってる んで非常にわかりづらいんじゃないのって気がする。 |
| 1:13:24 | 違うと思いますよ。何か止めればいってだけじゃないですよ。いや、 だから、だから止めるっていう行為に対する代替機能と、冷やすって いう機能が総代数の代替機も、うん。閉じ込めっていう行為に対する代替 機能、 |
| 1:13:42 | これだけで一緒くたになっちゃって何に対して、こういう代替機能 |
| 1:13:50 | 十分ですよっていうこと言ってるのか、混在しちゃってるからわかりづ らいかもしれないのかな。 |
| 1:13:58 | 今おっしゃってるところはまさしくその通りでやっぱり多分この書き方 だと、それがそれぞれがどのように代替されてるのかっていうのがやっ ぱりちょっとわかりにくいんですよ、例示で出してもらったからこそ さ、さらにその、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:14:13 | 問題点が明らかになったんだというふうに私は前向きに受けとめてますけれども、 |
| 1:14:20 | やっぱりその代替が何を代替するのかっていうのがやっぱり基本的には問題だと思う。 |
| 1:14:28 | 異なる機器によってやるのかそれとも異なる機能によって代替しているのか、そういったところを多分丁寧に説明していくんだろかなというふうに思います。なので、 |
| 1:14:39 | この部分についてはおそらく今後もですね議論がやっぱり続くんだと思うんです個別の話について、 |
| 1:14:46 | なので、逆に、ここ0って書いてあるところについてはおそらく代替機能のところについては、全部例示というか、全数でやっぱり表の中できちっと説明してもらわないと、 |
| 1:14:58 | 多分わかんないだろうなというのがすみません今の私の感想です。 |
| 1:15:03 | 安全ですけど、 |
| 1:15:05 | これに対して言うのであれば一番最初の手動操作2より機能代替できるものってということで正式の冷却機能、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:15:15 | 取り込む機能っていう例示を出すともう少しわかりやすくなるんじゃない、その2番目のその異なる |
| 1:15:24 | 機器により、機能を代替するものを同じようにと、止めるぞ、冷やす閉じ込めるにそれぞれこういうものが該当しますよっていう例示が出てくるもの、これはわかりやすくなるんじゃないですかってのは、私の意見。 |
| 1:15:38 | 宗杏奈さんがおっしゃる通りで多分、大方針として、手動操作等も断る日っていうか、 |
| 1:15:48 | 下ものっていうふうに書いといてその下に、人がメリットか求められるようにするって書いて、三国の話で具体内容じゃない。 |
| 1:15:56 | だから、 |
| 1:15:58 | 手動操作等を求めていって代表者こういう設定しますよって、そのあと二見君のイメージ、これは同意基準みたい代替とか、その尾崎でやってきますよというのを入れていくっていう。 |
| 1:16:10 | まとめ方にすると、もうちょっとすっとするのかなというふうに思います。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:16:16 | 多分、金今安藤さんからお話あった機能の話については間違いなく、それぞれ止める冷やす等々もですね機能によってきちんと説明される。 |
| 1:16:26 | べきだと思いますそれから、と言った異なる機器によって機能代替できるものについてはひょっとすると全く同じ役割を果たすものは別のところでできますという話であれば、 |
| 1:16:37 | その機器を具体的に例示すればいいと思いますけどもそうでなければやっぱり同じように、 |
| 1:16:42 | 分けていくものだろうというふうに思います。とりあえず大体のところについては、今後も議論が多分続きますということだけ、整理された上でですねきちっと議論は、量もできるようにですね、きちっと考えを整理していただければと思いますけども。 |
| 1:16:58 | 譲与側いかがですかね。 |
| 1:17:04 | そうですね今おっしゃっていただいた話でやっぱ、代替については、 |
| 1:17:10 | 個別具体的に表でやっぱ1個1個潰していくしかないのかなっていう。 |
| 1:17:15 | いう気はしています。要は大きくは本当今この三つに分類しましたけどっていう前提があった上で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:17:23 | その三つでいいのかどうかって言う話は、個別表でフォローしなきゃいけないのかなという。 |
| 1:17:32 | 印象は持ってます。それからニュアンス背景についてはちょっと、 |
| 1:17:36 | 我々のちょっと考え方がちょっと甘かったのかなという気は今していますので、 |
| 1:17:43 | その辺の見直しも含めて、うん。そうですね。 |
| 1:17:47 | 表の方。 |
| 1:17:49 | 特に代替については、 |
| 1:17:52 | まずはちょっと整備するのかなっていう気は、今、しています。 |
| 1:17:57 | はい。 |
| 1:17:58 | そこまでが、最後に私から私的には最後 6 ページなんですけど、 |
| 1:18:05 | 3.2. 3 で①②③と三つの当てでそれは今までの議論している、最後のページにあるフローチャートをそれぞれ示してるんだと思うんですけども、 |
| 1:18:17 | ①番がいいですよ。 |
| 1:18:20 | ②番のところとか③番のところ、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:18:24 | なぜ割り引いて消防法とか建築基準法に基づくものでOKなのかというところが、いまだに私 |
| 1:18:34 | そう。 |
| 1:18:35 | 割り引け。いやここまでやっても割り引いてOKですよという繋がりがよくわからないので、すいませんけどもまたちょっと今後、これ今議論してもしょうがないと思うんでちょっとまた頭を整理して考えてもらいたいんですけども、よろしいですかね。 |
| 1:18:59 | 原子力機構の尾上です①は3方策それぞれで02と0サーンで②が火災防護基準の方の感知消火で丸さんが障防法。 |
| 1:19:12 | といったところで今組み合わせの考え方を示させていただいておりますけれども、これについては、先行の実用炉の方の審査知見を踏まえて今こういった久をさせて、考え方を整理させていただいてるところです。 |
| 1:19:29 | センコーの新居斎木線、例えばね、言い方悪いけれども先方の当路でこれがOKだったところの説明はちゃんとできて剰余についてはこのように |
| 1:19:41 | 同じような考え方で当てはまりますという説明できますか。 |
| 1:19:49 | 丸さんに限って言うともう、この表現そのままといいますか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:19:55 | もう、不活性雰囲気であるか不燃性かというところで該当すれば、もうそこは障防法と。 |
| 1:20:06 | この一言、有吉です。例えばね、 |
| 1:20:11 | 炉心燃料集合体が④載ってますよね。 |
| 1:20:15 | 秋田。 |
| 1:20:18 | 8、4、 |
| 1:20:19 | ④ってのは消防法、建築基準法、うん、閉止炉心燃料進行タイプ。 |
| 1:20:27 | これは何もしなければこっちですよ。だから、これも市内の |
| 1:20:36 | ね。 |
| 1:20:36 | だからこれ残すって、何もしないといけないよ、こんな。 |
| 1:20:44 | J Aが聞こえてますか。はい。 |
| 1:20:47 | ちょっと今の音声途切れたようでして、 |
| 1:20:51 | いや、あのね、 |
| 1:20:53 | 消防法または建築基準法ってのは具体的なんですかって話なんですけど。 |
| 1:20:58 | 例えば夏日どっぷりつかってるね、炉心燃料集合体とか振興部動物が皆さん立ち上がってて、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:21:06 | そういうものが出てこ何もできないんでしょと。だからこれは何もしないという意味なんでしょって僕は聞いたんです。 |
| 1:21:15 | そうですねそうかそういった特殊なものがもう、 |
| 1:21:18 | 何もしない。 |
| 1:21:24 | 何もしないものと思っていいのかっていう話があって、 |
| 1:21:28 | そうは言ってもね、クラス3でね、これとしたもので、本当にこういう総合法とかに準拠するものがあるかどうかっていったところがやっぱり見えないんですね。 |
| 1:21:40 | 原子力なんて何も指導しようがないから、どうしようもないの何とかせ いと言うつもりはないんですけど、 |
| 1:21:47 | そういうみんなの障防法と書いてですね、何かやるかと思ったら、 |
| 1:21:51 | 何か知らんけど、 |
| 1:21:55 | そういうのは火力すぎないと言ってるのは、 |
| 1:21:59 | いや、柳生さんおっしゃってる話に、もっと消防法とか、県特に建築基 準法に基づくものとするっていうのが、 |
| 1:22:09 | 建築基準法の何に基づいているのかよくわからないんですよ。もっと 言ってしまうと、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:22:15 | いや要はボッカーンの考え方で、この今までの議論を見てると、13時間耐火を求めているところに対して1時間耐火で何とかしてくださいって いう話っていうのはあれは |
| 1:22:29 | 建築基準法上の話あって火災防護審査基準上の話なんですよ。建築基準法に基づく対応って何ですかって話になるとプラントについては別に定めてるものないから、 |
| 1:22:40 | 建物として、建物としてどうなんですかっつたら、それはやっぱり耐火構造求めているんですよ結局こういったものについては、 |
| 1:22:50 | それはアナログ部分じゃなくて周りの建物についても基本的にそうなんですけどね。だけど、実際建築基準法に基づく食うものでOKです。でも、これプラントだから建物じゃありませんって話になった途端に |
| 1:23:05 | 弱くなっていて何もしてませんって話になってて、逆に我々の審査のところで話をしてるのはいいんだけど、将来的に何か起きたときに、 |
| 1:23:16 | 我々もじゃ何を見てたんだって話にもなりますけど、JA側でこれはじゃあ何を意図してたのかって、 |
| 1:23:22 | 常用側で何を意図したのかという話を言われたときに、きちんとこの部分で、こういう対策をすれば大丈夫だと考えていましたという説明がきますかね特に建築基準法上の話。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:23:34 | 一番心配してるのは感知消火のところよりも営業軽減として、価格がきちっと取れているか、対価がきちっととれているかと。 |
| 1:23:45 | いうところがですね建築基準法のところでは一番ちょっと心配をしています、 |
| 1:23:51 | それも、今までのご説明の中で、1時間耐火を |
| 1:23:55 | 何とか確保したいんだけど、かっこしきれないとかですね、そういうような話を何か時々なんかポロポロっと聞いていたり後現場を見てても、ここ1時間耐火、 |
| 1:24:06 | 扉とか本当に大丈夫なんだろうかみたいな思ってるところがやっぱりあるので、 |
| 1:24:10 | そういったところをきちっと消防法または建築基準法に基づくっていうふうに言った場合に、何なのかっていう子、ピンポイント、サンプル的になんなのかって言われたときにきちっと答えられるようにちゃんとしといてくださいね。それが、 |
| 1:24:25 | 何もしてませんって話になると、やっぱりちょっと厳しい。要は、世の中の的にも我々審査側にも厳しいので、要はこういうところの対特に耐火基準こういうふうにしてるから、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:24:37 | 何時か課題起きたとしても区画としては何時間守れるんです。1時間守るのが2時間守るのは3時間守るだけなんですけども、それぐらいはちゃんと説明停止できるようにしてください。 |
| 1:24:54 | ちょっとすいません。わかりましたけども、 |
| 1:24:59 | もう障防法。 |
| 1:25:03 | なるほど。はい。 |
| 1:25:08 | 要は、新スピードを適用しないものに対して、 |
| 1:25:14 | 火災防護対策を徹底する部分として、 |
| 1:25:19 | 持ってきたところ、ちょっと大丈夫ですけども、ここで言うところは、今努力っていうのは、 |
| 1:25:30 | 業務課に述べているということで、なるほど、建築確認やっぱあって、 |
| 1:25:36 | フロントとしてそれから、 |
| 1:25:42 | なっている新聞に石津さん野辺。 |
| 1:25:45 | うんと一般を配らないっていう。 |
| 1:25:53 | 頭んばないって、新規制基準の適合っていうことに関して、ないところ、 |
| 1:26:05 | 消防法または建築基準法の表現をしている。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:26:14 | に対して、ステージの部分については、 |
| 1:26:21 | 条件があるので、これはもう、浅野監事をまず優先して評価するっていうところに、 |
| 1:26:28 | 別添の通りでしょうということで、監視評価を考慮するというふうにしてるんですけども、地域性機種の適合という観点で、数冊を |
| 1:26:38 | 基準として設けたと、というような、 |
| 1:26:41 | ところになるんですけど、もうちょっと、 |
| 1:26:47 | 日本語理解して、うん。 |
| 1:26:50 | そこまでの、 |
| 1:26:53 | うん。 |
| 1:26:54 | なるほど。 |
| 1:26:58 | 市の全国の弁論なかったんで、それが、 |
| 1:27:01 | 説明だけではないですけども、 |
| 1:27:04 | 行ったところ、きちっと行った。 |
| 1:27:11 | もうは、わかりやすく多分宇佐という言い方をすると、火災防護審査基準の中で一番重要視されるべきところはやっぱり火災の影響軽減だと思うんですね。で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:27:24 | 設計上でいう、重視されるべきところはですね何が一番重要かと言われれば、そのときに、要は火災区画と火災区域をきちんと設定してそれに基づいて火災防護対象機器を設定してくださいそれに対してそれぞれ、 |
| 1:27:40 | 対策をとってくださいというふうになってますけれども、そこで一番最初に戻ると、やっぱり火災区画とかがきちっと耐火で今、どれぐらいの耐火できちっと守られているのか、耐火基準で守られているのかと。 |
| 1:27:54 | ということが多分最終的には重要で、そのときに、今高間さんおっしゃった |
| 1:28:01 | 消防法または建築基準法でどこまで耐えられるのかというのは、説明責任は常用側にやっぱりありますんで、 |
| 1:28:12 | そこ、それぞれの火災区画で何時間耐火に耐えられるかぐらいの検証が終わってないと、新規制基準としてもという、 |
| 1:28:22 | 話で、多分きついんじゃないのかなと思いますんで、今、 |
| 1:28:26 | その部分の意味するところについては一定程度話は伺いましたけれども、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:28:32 | 実際に火災影響軽減その他の火災防護対策でどれだけこの基準をも消防法または建築基準を基づくものという分類の中で、ここの場所で守れるのかについては、 |
| 1:28:46 | きちっとし、今の資料でなくてもいいんで説明できるようにしといてください。とりあえずそれできてない等、ちゃんと適用、 |
| 1:28:55 | 新規性基準も含めて、 |
| 1:28:58 | 適合してますというような審査が多分できなくなっちゃうと思いますんで、とりあえず |
| 1:29:04 | どの段階でどういう資料を示すかについては別ですけれども、きちっと検討が、 |
| 1:29:09 | 火災区画単位でできる、火災区画と火災区域単位で検討すべきものだと私は思ってますので、 |
| 1:29:16 | とりあえずコメントだけ言っておきます。 |
| 1:29:23 | はい、承知しました。ありがとうございます。 |
| 1:29:28 | とりあえず私からすみません、長々他の上から順番に、とりあえず今日の資料の中で今後議論をしていくべき上で必要な観点についてすみません。順番にご質問、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------------|
| 1:29:40 | させていただきました。私からはとりあえず以上です。 |
| 1:29:53 | はい、ありがとうございます。 |
| 1:29:55 | 他はありますか。 |
| 1:29:58 | 安達室長から。 |
| 1:30:00 | うん。そのままいただきましたけれども、 |
| 1:30:03 | 基本、 |
| 1:30:05 | いや、三木で、 |
| 1:30:07 | 正直な話ですね、これもうずっと同じことやってるような気がしているんですよ。 |
| 1:30:15 | 次回、どうします。 |
| 1:30:21 | 結局おんなじなんですよねえ。 |
| 1:30:27 | なるほど、会合に向けて、あっちももちろんですね。うんうん。 |
| 1:30:35 | なんかねぶっ茶系の話をちょっとフローがやっぱりね。 |
| 1:30:40 | うん。ピンとこないんですよ。 |
| 1:30:42 | 心配になっちゃう。 |
| 1:30:45 | 特にその中でもありました代替手段の話。 |
| 1:30:50 | 僕言いましたけど、そのDBの世界の花Cをまずやっているの、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:30:56 | D Bの基本的な考え方、中安全施設は多重化をせよと言ってるわけですよね。 |
| 1:31:02 | 単一故障が起こったとしても一つ残ると。 |
| 1:31:06 | 火災についても、多分そういう、その根底にある考え方っていうのはあるはずなんですよ。 |
| 1:31:13 | で2系統、二つともなくなっちゃいました。だけれども、停止をさせるためには、別の何かの方法があるから、 |
| 1:31:23 | 2系統を潰してもいいんですけどっていうふうに見えてしまうんですけど、ちょっとそこを本当に考えてるのであれば、 |
| 1:31:31 | しっかりと露骨な言葉紙に書いていただいてですね、審査会合なりで議論をしておかないと、 |
| 1:31:40 | よくないような気がしますね。もちろんその下の人な気がします。 |
| 1:31:45 | うん。 |
| 1:31:50 | 斧田小松です。 |
| 1:31:54 | 今のお話をお伺いして、やっぱりちょっと個別にやってくしかないのかなっていうところ、ちょっと我々としては思いつくところなんですけど、 |
| 1:32:04 | 今回の議論として、今日お出しした第2.1表ですけど、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:32:10 | まず安全施設等火災防護対象機器の関係ってというのは、要は試験炉規則に基づく関係上、 |
| 1:32:16 | この出し方ってというのは、発電炉とは若干違うけども、試験炉として安全施設は本当基本的に網羅すべきだと。 |
| 1:32:25 | いうところになるので、こういう関係で整備するということで、 |
| 1:32:31 | そこまでは整理できたのかなと思う。 |
| 1:32:33 | それ、 |
| 1:32:34 | その上で、一応試験炉規則っていう観点で、必要に応じてっていうところがあるそれから中間報告で組み合わせでいいというお話もいただいたので、 |
| 1:32:45 | 組み合わせっていうのをどう考えるかっていうところをどうするから、儘田。 |
| 1:32:53 | 合意できてないのかなと。 |
| 1:32:55 | うん。協議できてないのかなと思ってます。今日のお話の中で、 |
| 1:33:03 | 丸岡さんからいただいた話でフェイルセーフは大体そんなもんかな。いえ。 |
| 1:33:08 | いうお話もいただいたので、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:33:10 | そこはまとまってる」とすると、 |
| 1:33:13 | あとは、不燃材料で構成されてるっていうのが、 |
| 1:33:17 | いわゆるその動的での統制的の部分の、 |
| 1:33:21 | 機能がきちっと分類されてないから、よくわかんないって話と、代替手段はそもそも何を守って何を、本当機能で代替するのかわからないから、 |
| 1:33:33 | ちょっとよくわかんないっていうことなのかなあととらえたんですけど、そこまで正しいですかね。うん。いい感じがしますね。はい。 |
| 1:33:43 | あともう一つ指摘するの忘れてた、4 ページの環境条件から火災が発生しないと条件ありますよね。これ |
| 1:33:53 | 水中というのは多分ずっと水を張ってるから、ある程度、火災発生してもその中では影響を受けませんということについてはわかるんですけども、不活性ガスの窒素、 |
| 1:34:04 | 基本的にはあれでしたよね運転中だけじゃなかったっていうのは、そうですね、はい、じゃあ、運転中ラインと、 |
| 1:34:12 | で、保守メンテナンス時以外、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:34:15 | ただメンテナンス時以外で、じゃあメンテナンスの時にはじゃどうするんですかって話があったりするんで環境条件のときに、じゃあメンテナンスのときにはどう対応するんですかっていうのを、改めてきちっと整理されてないと話がおかしくなりますよってことだけすみません |
| 1:34:31 | 議論の議論する中で、そこだけすみません今のうちにお話しておきます。 |
| 1:34:38 | なるほど原子力兵庫です今4ページの一番下に正が聞いとその次のページにも一部ちょっと記載をさしていただいておりますけれどもここの取り扱いというのをもう少し掘り下げて具体的にどういったところというのは、 |
| 1:34:53 | この資料の中で展開させていただきたいと思います。 |
| 1:34:58 | だからこの結局この分類に掘っていったときに、じゃあその空気ふい空気に置換した場合に、じゃあどういう火災防護対策とるんですかそのときについてはっていう話じゃそれがどこの分類になるんですかっていう話。 |
| 1:35:12 | 含めて知りませんが今後、議論してください。議論したい、せざるをえないんで、すみません |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:35:20 | 不燃材料の話と代替機能の話に付け加えてその部分もすいませんけども、議論の対象だと思ってください。 |
| 1:35:31 | 承知しました。 |
| 1:35:34 | ただ、今日よかった話っていうのはある程度こういうふうな話で具体的な事例を出してきたんで、出していただいたんで、具体の事例の中でやっぱりその分類はおかしいんじゃないっていう話の、 |
| 1:35:48 | 指摘が多分出てきたんで今後ですね審査会合とかでお話する時には、 |
| 1:35:54 | 代表性かどうかわからないけれども、とりあえずまずは具体的なものを持ってこうですっていうご説明をいただきたいんですそうでないと、今 |
| 1:36:04 | パートナーからお話あった通り、 |
| 1:36:08 | それが妥当なのかどうかっていう話にその場所について妥当なのかどうか、それを準用してその区分が妥当なのかどうかと。 |
| 1:36:16 | いうことすらですね多分議論できないとどンドンどンドン同じ議論を繰り返す形になってしまうと思いますんで、 |
| 1:36:24 | できる限り、具体例をもってですね、ご説明をいただきたいんですけども、10月4日の時もそれ大丈夫ですかね。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:36:35 | そっか。原子力機構、恩田ですまずこちらの火災防護対象機器の選定と対策の組み合わせというところ重要なところかと思しますので、今日いただいたコメントを踏まえてこの資料、 |
| 1:36:49 | に加筆するなりまた個別でどんどん資料を追加していきなりで10月4日の |
| 1:36:57 | 審査会合のときは、ここの説明深掘りさせていただきたいと思います。 |
| 1:37:05 | はい。よろしくお願いします。 |
| 1:37:11 | やっぱ |
| 1:37:13 | 本来そう。最悪別に資料間に合わなくても我々これは言うつもりなので、 |
| 1:37:20 | 議論の題材としては言うつもりなので、だから、なくていいですよ、ちゃんとそこはお前って。 |
| 1:37:35 | ねだから変に追加されてました。むしろプラスで突っ込めなかったんで、 |
| 1:37:44 | そう言っていただけると。 |
| 1:37:46 | 以前にお出しした、まだ精査中っていう図残ってますけども、 |
| 1:37:53 | あの表で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:37:54 | ちょっと、ちょっと1時間の疲れるので、何分割化して、1個ずつ追ってくるっていうのは、 |
| 1:38:03 | 反応ですか。 |
| 1:38:05 | まあまあねいや、僕やってもいいと思いますけど、そういう共通認識がするのであれば、 |
| 1:38:11 | だけど、やっぱり4日時間が1時間がないんで、もうちょっとゆっくりだから今日みたいな話がずれるという話であつたら、ヒアリングでやったことですよ。うん。 |
| 1:38:25 | おそらく要は、4日は、今日に近いバージョンで、ざっくりとしたちょっとお話をさせていただいた上で、 |
| 1:38:34 | すいません足りない体あたりのお話をいただくということになるっていうのは認識したとして、ただ、このフローをブラッシュアップするためには、個別の機器について、 |
| 1:38:47 | どう考えていて、 |
| 1:38:49 | それが例えば、これが表現されてないからこのフローがわかりにくいんだとか、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:38:55 | っていうところはおそらく出てくるのかなあと思うので、やっぱり表をちょっと1個1個売っていくのが大事かなあっていうところもあって、 |
| 1:39:05 | 良い評価のターゲットはこれもある程度ブラッシュアップしたものと考えた上で、 |
| 1:39:11 | まだちょっと定期的にといいますか、ちょっとたくさん量はありますけども、 |
| 1:39:16 | 時間決めて、ちょっと上からちょっと追っていただけると。 |
| 1:39:22 | 追っていただく時間をいただけるとちょっとありがたいかなっていう。そう。それやるんだったらね、 |
| 1:39:29 | ケーブルとかの系統フリーとかの資料今どうなってますかね。あと区画、もうやってんでしょ。 |
| 1:39:35 | そういうのを外に早く持ってきてもらったらいいかもしれない。 |
| 1:39:40 | 新居誰々をもらった方が、 |
| 1:39:43 | あの表だけではね多分同じことになると思います。はい。 |
| 1:39:47 | そういうことですよ。このクリア探ってるわけだからちゃんと見てました。 |
| 1:39:52 | あれ、9カクウとかね、特にケーブル。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:39:56 | ケーブルの分類、それがないとね、 |
| 1:40:01 | 多分ね結論出ないと思いますね。 |
| 1:40:04 | 結局、警部の方は何かいろいろこう対策求める。 |
| 1:40:07 | ということになると思うので、 |
| 1:40:10 | そこが伸びるとね、またもう延びますよ。 |
| 1:40:14 | そうですねケーブルは基本引き直しな考え方なので、 |
| 1:40:19 | この間、退職退職金増えると、検討しなきゃいけないことも、我々も増える。 |
| 1:40:25 | この間権田さんがちゃんと分離できてますって言ってたから、期待してそれを持っていて、ちょっと変な言い方するけど駄目なら駄目でもいいから持ってきて、 |
| 1:40:39 | はい。そうですねケーブル室以外はっていうところですよ。そうそう。多分トータルケーブル室出てきます。 |
| 1:40:47 | 原子力機構構内ですケーブルII、基本の考え方としては雑木消火とあと、可能な限り医大入れるといった部分になってくると思っています。 |
| 1:40:59 | その早期消火を、今前回一つご確認いただいて、二酸化炭素といったところも含めて、ハロンだと、消火の確認っていうところ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:41:10 | コメントいただいておりますのでそういったところを踏まえて今、検討を進めているんですけども、ちょっとまだまとまり切っていないところがございますので、ちょっと10月の4日にそこをきちとしたものを出すというのはちょっと工程上厳しい、10月4日が現状です。 |
| 1:41:27 | 10月4日に出てこないのはもう承知してるんですけども、それは最初唐木それは期待してないと言ったんですけど、北谷白田とは思ってるんですけど、ケーブル室自体の議論をいつするのかなっていうのは、 |
| 1:41:42 | ちょっと不安なんです。だからまず駄目な状況をまず説明してちょうだいという話。 |
| 1:41:49 | でいいですか。それもそうらしいんであと、春の話はそれは春名話でいいんだけど、実際ケーブルトレイの消火、 |
| 1:42:01 | の設備って実用炉とかだっけほかにも何だっけチューブ型の何か消化剤まくようなやつがあったりとかいろいろあるはずなんで、ちょっとそこも含めてですね |
| 1:42:14 | 多分、1回では議論終わらないはずなんで、早めにすいませんケーブルはケーブルで議論をお願いしたいんです。 |
| 1:42:22 | とりあえず希望だけ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:42:25 | はい。今回です |
| 1:42:27 | 今おっしゃっていただいたように実用炉でケーブルトレイにチューブも開いてハロン使ってるという事実、事例があるというところも承知しております。そういったところも踏まえて、 |
| 1:42:38 | ちょっと検討を進めているところですので、概ね何て言いますかね方針決まったら、その辺りちょっと相談させていただければと思います。 |
| 1:42:52 | 承知しました。 |
| 1:42:54 | しっかりと見させていただきますので、とりあえずよろしく願いいたします。 |
| 1:43:03 | 承知しましょう。 |
| 1:43:10 | 今後のヒアリングで、1 末、 |
| 1:43:13 | 1 個 1 個 1 個用紙でいきましようかね。ただ、やっぱり我々としては価格とかとセットで見たい、見なくちゃ、あの表自体が意味ないと思うんで、 |
| 1:43:24 | そこはしっかりご用意いただけたらなというふうに思っていない。その分、とりあえず率でやっていくよって言ったら、そこに関係する区画だけとか出してくれ、くださればいいと思うんで。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:43:39 | まだ、そういう、 |
| 1:43:41 | これは小菅湖ヒアリング時かそれぞれ時間とって潰していきたいと思 います。 |
| 1:43:50 | けど、準備大丈夫そうですかっていうだけなんですけど。 |
| 1:43:57 | はい。なので、いずれにしろ、ちょっと今の形だと、 |
| 1:44:02 | 一つ一つやらないと、ちょっと結論は出なさそうなので、頑張りますと いうところと、4日に向けては今日お出ししたシグ資料を、 |
| 1:44:12 | 少しブラッシュアップした形でちょっと対応させていただくと。 |
| 1:44:16 | いうところで整理させていただければと思います |
| 1:44:19 | はい。栗田さんどうぞ。これは減り具合。 |
| 1:44:24 | こいうところで、たとえお金か伝えたいところとかありますか。 |
| 1:44:29 | 念のためですけど、1個1個潰していく。目的は、僕はそのフローの成 立性というか、これでいいんだよっていうものを確認するための、1個 1個潰していく。 |
| 1:44:44 | だと思いますのでそれは同じ理解ですよ。 |
| 1:44:49 | そうですね最終的にはフローで全部表現したいと思ってるんですよ。 |
| 1:44:54 | わかりました。はい。はい。向井。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:45:00 | はい、ありがとうございます。 |
| 1:45:02 | ちょっと課題、大分もうこれで簡単に言うわけで、終わりしたいと思 います。ありがとうございます。はいちょっとヒアリング大分おっしゃっ たんですけど。 |
| 1:45:12 | ちょっと残りの資料やるにしてもあれなんです、ちょっと、 |
| 1:45:18 | 耐震の関係で、うん。 |
| 1:45:21 | 一言っていうところでいきたいんですけども、駒井さん、よろしい。 |
| 1:45:27 | うん。はい。河西の方は。はい。ありがとうございました。ちょっと後 で、全然違う話でお願い。いやCさんの話は出てないですか。 |
| 1:45:39 | 研修に人出してっていうそういう早々、参加してくれそうそう。 |
| 1:45:50 | 場所によるからは、 |
| 1:45:54 | 秋野三上、結構多い。 |
| 1:45:59 | いや、耐震で、 |
| 1:46:06 | はい、はいあるんで、ちょっと、ちょっとこのお時間ください。 |
| 1:46:11 | すいません規制庁の駒井です。対象についてちょっと |
| 1:46:18 | チームの考えを、もう今日は伝達ということでさせていただきます。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:46:24 | 一応チームの考えをまとめるにあたって、一応実用炉向こうのですね、 沿革も、 |
| 1:46:33 | 方のいろんな意見とかも、確認した上での、 |
| 1:46:37 | 通達になります。これ、こないだ教えていただいたですね、物性値の 話。 |
| 1:46:44 | です。はい。はい。それがどういうふうにですね、進めていくべきかっ ていうのを、 |
| 1:46:48 | 耐震部門とかですね、確認をしながら、整理しましたので、それをちょ っとお伝えするということ。 |
| 1:46:58 | ここはそうしなければいい。 |
| 1:47:01 | はい。 |
| 1:47:02 | この絵として非常に簡単です。我々ちょっと確認したところ実用炉の審 査実績、それからですね過去の耐震バックチェックの内容とかも確認し たところですね。 |
| 1:47:14 | ±10%拡幅っていうのはですね無条件では認めていません。 |
| 1:47:20 | 今、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:47:21 | 助役 4601 に確かに書かれてる通り、床応答曲線にですね、影響する要素としてはパテや合瀬、 |
| 1:47:29 | それから地盤物性といったもののばらつきの影響を確認しています。 |
| 1:47:35 | 同様でも、同じ観点で、床応答曲線にですね、妥当性は確認せざるをえないというふうに考えています。 |
| 1:47:44 | こっからが大事なんですけど、詳細はですね、大変計算というのは設 工認で当然やるもので、 |
| 1:47:52 | ですが少なくともですね床応答曲線にですね、これは 10%の拡幅と地盤 物性のばらつきに顔を考えてですね、床応答曲線に対しては、 |
| 1:48:05 | 機器の設備がですね、安全機能を失わない設計だと。 |
| 1:48:09 | ということは許可段階で、 |
| 1:48:11 | 設計成立性も含めてですね、許可段階では確認した。 |
| 1:48:16 | 今言ったのがすべてです。 |
| 1:48:20 | 何か確認したいこととかあれば、荒川ですけども、ちょっと補足をさせ ていただくと、許可の段階では、F R S の |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:48:31 | 作り方ってというのは、しっかりと確定しておいて欲しいんです。それはテンパーセント拡幅プラスですね、地盤物性を踏まえた形で、F R Sを作りますと。 |
| 1:48:43 | それに対して、機器がしっかりと持つように、作ります。そこまでが許可なので、制限していただきたい。加えてですね、そのF R S数を作った後に、 |
| 1:48:56 | ちゃんともうでき上がっちゃってる建物ですので、清家成立性が見込めるかどうかってというのは、全部は見ませんけれども、駒井さんが言った通りですね、代表的な部分というのは、 |
| 1:49:10 | 見せていただきたい。要はもう耐震補強も何もできそうもない、ご本尊とかですね、炉心、圧力容器であるとかそういったところについては、大修正という形で、 |
| 1:49:25 | 設計成立性を見せていただきたい、そういうことでありますので、ご理解いただければと。 |
| 1:49:34 | もっとあれですか耐震補強できる場所はもう後でいいよと。 |
| 1:49:40 | うん。いいんじゃないですかそこは。うん。頑張ればちゃんとできるっていうことであればそうやって、問題はできないところで本当にこういうところないよねって言ったところが一番の関心事項。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:49:59 | 嬉しいです。まずは、承知しました。 |
| 1:50:07 | いましたと。 |
| 1:50:09 | いうところで、ちょっと中で、 |
| 1:50:12 | 決定事項なんですけど一応中でちょっと議論をしたいと思います。要は、ばらつきと10%拡幅っていうのは決定で教科段階でそれを示さなきゃいけないと。 |
| 1:50:22 | いうところもあるので、ちょっとこれも、さっきの葛西じゃないですけど、 |
| 1:50:27 | あと外注しなきゃいけない仕事が出てくるので、ちょっと時間はあるかなと思いまやるやるとなると、 |
| 1:50:33 | 時間がかかるかなというところかなあというのが今正直なところ です。 |
| 1:50:39 | 多分、多くなってるところは設計成立性の観点からいくと、 |
| 1:50:44 | 今度は、この間の説明では例えば減衰定数は、 |
| 1:50:49 | J-R弱に書いてあるものを使いますとか、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:50:53 | コンクリートビジョンとかもそのまま使いますっていうような話さしていただけるかと思うんですけど、多分、確か東電なんかも、コンクリートピットでは何か実測値使えますとか、 |
| 1:51:04 | そういうようなところで、 |
| 1:51:07 | 設計成立性っていうか最後納めてる部分も確かあったかと思うので、 |
| 1:51:12 | ちょっといろいろやってみた結果として、その後ろの耐震設計のパラメータっていうのが、 |
| 1:51:19 | ちょっと以前お出ししたものと変わってくる可能性は、 |
| 1:51:23 | あるのかなと今思いますけども、 |
| 1:51:27 | 結論としてはこの間、要はその後ろの方修正がそのばらつきの保守性を上回ってれば、今までの方法でいいんじゃないのかなっていう説明資料がうまくつくれないかなと思ったんですけど。 |
| 1:51:40 | そうではなくて、もうこれをやること学生。 |
| 1:51:44 | 工夫するなら後も工夫してよっていうような、 |
| 1:51:50 | あるのかな。ちょっといいですか。今の確認、確認ですけど、まず間違いないくいるのは、設工認の時には、今言ったばらつきを考慮したFRSでやらなきゃいけない。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:52:01 | これはもう、どうしようもなくて数をみんなやってるからそうだって話。 |
| 1:52:07 | はい。いえ、許可の局面でね。 |
| 1:52:11 | どこでやりますかっていう議論があると思ってる。 |
| 1:52:17 | ねえ。それハーネス設工認と全く同じ。 |
| 1:52:21 | ということではないだろう。だけど、設工認の時にこけないと言ったことを、要するに説明してくれって話は、 |
| 1:52:30 | だから、F R S 作って解析するのに時間がかかるというんだったら、 |
| 1:52:36 | そちらがね、F R S も作らなきゃいけないかもしれないけど、そちら考 えてる保守性のところを積み上げていくと。 |
| 1:52:45 | これでもうこけませんと。 |
| 1:52:47 | いう説明があるんだったら、そういう方法は否定はしていないと。 |
| 1:52:53 | ということはどうでしょう。 |
| 1:52:56 | そうですね。なので、 |
| 1:52:59 | すいません F R S をもうこの条件でやるっていうのが前提だとすると、 |
| 1:53:05 | その後ろで使うパラメーターで今度例外事故が出てくる可能性があるの で、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:53:11 | そこもきっと説明事項なんだろうなってというのが、 |
| 1:53:15 | すいません私の認識していけば、 |
| 1:53:18 | 伊田は例えば、 |
| 1:53:21 | 何だろう。今一番なら一番使います 2%2%で使えますこれは尺の通りです。そうだねじゃもう雪子二相すればいいじゃんだったんですけど、 |
| 1:53:30 | 減衰定数でここちょっと高い値を使いますって言った時には、それは特別扱いになるので、許可段階でお話をして、 |
| 1:53:39 | この条件でやりますからという了承を聞こえなきゃいけないものなんだろうと。そう。高間さんその根拠は整理できます。その妥当性の根拠。 |
| 1:53:50 | ていうのをきちっと整理しないと、 |
| 1:53:53 | いけないんだらうなっていうようなあれですよ。要は、本当今回家族とか多くないようなスペクトルが大きくなった。 |
| 1:54:01 | ちょっときついな。 |
| 1:54:02 | じゃあ、どこを弄ろうっていう話になったときには、 |
| 1:54:06 | そういう実力値っていうのを多分持っておかなきゃいけないので、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:54:10 | 実力値ってのはこうで、こうこうこうだから、この辺り使わしてください いっていうところまで許可でやらないと、そこを設工認で議論しちゃ駄 目よってことだと思うので、 |
| 1:54:22 | そこまでの準備が必要だなんて今、すいません頭の中でちょっとグルグル を考えてるところです。はい。 |
| 1:54:31 | 過疎そんなに多い。 |
| 1:54:36 | いやもう飯泉さんやってみないとわからないというか、 |
| 1:54:40 | そのばらつきを考慮した床応答スペクトルが、 |
| 1:54:43 | この間のS s 6形でしたけども、 |
| 1:54:46 | S s - Dから始まって1から5がどうなるかと。 |
| 1:54:50 | やってみないと私はわかんないので、 |
| 1:54:53 | 何でもかんでも保守側にする必要はないので、そうですね、とりあえず ばらつきを考慮してるっていうのは、もうそう、そういう形になるんで すけれど。 |
| 1:55:04 | C I G M Aをね、必要以上に大きくする必要はない、妥当であればい い。 |
| 1:55:09 | ということなんですよね要は、ワンシグマを、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:55:14 | あれですよ地盤、今地盤安定性のお話かと、 |
| 1:55:19 | 奄美市も一緒になくてもいいってことですかね。 |
| 1:55:23 | 藤本間様なんですよ。 |
| 1:55:28 | 一部はそのままなんでしょうけど、1種Σをその計算するときの要素で すよね。 |
| 1:55:36 | 何でかな、いろんなところの物性値を持ってきてるんでしょうけども、 一番高いやつをこう持ってきて、ルートでこうワンシグマとるとかって いうんじゃないかって、もう最低液位評価みたいな形をつつ、 |
| 1:55:48 | 使ってもいいのかなっていうそこら辺の操作はできるのかなって気がす るんですよ。 |
| 1:55:55 | 1馬をもっとちっちゃくするとかって多分それはねなかなか難しいのか なってますね。1作り方だと、 |
| 1:56:11 | 減少機構の曾我ですけれども、地盤安定性評価の市川っていうのは共同 とか地盤共同とかで、確か見込んでたというふうに記憶しております。 |
| 1:56:23 | 地盤剛性とかちょっと整理の仕方も含めて、 |
| 1:56:28 | まだできてない部分があるのでちょっとこちらで検討したいとは思いま す。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:56:36 | そうですね。 |
| 1:56:39 | ちょっと戻って恐縮ですけども |
| 1:56:45 | そのF R Sを実際にこう出してという話は、先日も、 |
| 1:56:49 | ちょっとお話ししましたけれども、数ヶ月かかると思っていて、 |
| 1:56:55 | その前に何かちょっと説明の指標があるのかどうかというところを含めて、 |
| 1:57:02 | 機構内でちゃんと検討しないといけないかなというふうに感じております。 |
| 1:57:12 | F R Sつくるするわけですよ。 |
| 1:57:17 | すいません規制庁の方がですね今曾我さんおっしゃられたようにF R Sを作ることに時間がかかると。 |
| 1:57:26 | 今いろいろ工程がいる、一泊して、F R S数を作っただけで終わりじゃなくて、数できたら、そこから機器評価なるんで、それも時間があると。 |
| 1:57:37 | ということなんで何か参考なるかどうかわからないんですが一応、東海2号のですね、ちょっとこれ差し上げます。ただ、 |
| 1:57:47 | 倒壊するは、東海2号はどうやってたかっていうと、東海2号4、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:57:54 | 原子炉のですね経年劣化の話があって、40 もう運転を早く再開させなきゃいけないってということもあって審査をですね、非常に早く進めなきゃいけないという、 |
| 1:58:04 | 事情があったというのはあるんですけど、 |
| 1:58:07 | ここはですねF R Sをですね地面で3するよりも先にですね、カンファレンスをとって、 |
| 1:58:15 | 機器評価をして、あとで地盤の物性とかが決まればらつきも決まって、ピークが決まったら、そのピークが頭が出たところだけを、こういう幸せがあるかないかっていうのを確認して、 |
| 1:58:27 | それで評価するというふうに、要するに地盤の審査と施設のプラントの審査を分けて、それぞれが困らないように並行してパラで仕事ができるような、そういう工夫の仕方を、 |
| 1:58:39 | 生産、 |
| 1:58:42 | 等には当会合でやってますがそういった部分をですね、ちょっと参考しながら戦略とか立てるのはいいんじゃないかなと思ってますんで、 |
| 1:58:52 | 相談したいと f s 決まるのに数ヶ月でそこから機器評価って言ったらちよっともういろいろ上がんないと思うんで、ぜひちょっと東海2号の、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:59:01 | 補やり方を、 |
| 1:59:04 | 参考にはなるのかなとちょっと思います。 |
| 1:59:07 | なんか、1.5 倍ぐらいで、もう包絡性をこう引いてしまって、それで、 |
| 1:59:14 | 計算をしたんは |
| 1:59:18 | 非常に全体的に攪乱するかなっていうんですけど。 |
| 1:59:23 | そう、そうで個別で見えていくっていうやり方をして、それでも皆さんの に厳しいっていう可能性もあるんで、 |
| 1:59:36 | ちょっと相談はしますが、今の S s 6 で、 |
| 1:59:41 | 1.4 倍ぐらいになってて、 |
| 1:59:44 | 誘導評価で 1.2 とかもあったりするので、 |
| 1:59:49 | うん。円谷冬威やれるかなっていうところは、ちょっと若干の、 |
| 1:59:53 | としてありますけどちょっとすいませんアイデアありがとうございますと すと検討はします。 |
| 2:00:08 | あとは、ちょっと今それだけ追加で補足すると、東海 2 号の場合は 1.5 倍でやってガーッとやってですね、地盤のばらつきを、そのあとで、地 盤物性とか地盤が全部決まった時に、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:00:23 | 後で出しました。その時にですね、1.5倍やっても、ほんのちょびつと飛び抜けてるところあるわけ。 |
| 2:00:31 | で、飛び出てるところがちょっとあってそのちょろっとしたところの、こういう周波数になる機器はありませんって一言で終わってるんです。 |
| 2:00:39 | そういうすてきなやり方は一応してます。ちょっとご参考まで。 |
| 2:00:43 | それでもどう言ったんですよね。 |
| 2:00:48 | はいありがとうございます。そうか。ちなみに、 |
| 2:00:51 | 今日のお話はやっぱりヒアリングでは確定というところになるんですけど、 |
| 2:00:58 | 4日の会合でもそういう話が出るんですかね。いるんですよね。言った方がいんでしょうね。はい。ということですかね。はい。 |
| 2:01:07 | わかりました。ちょっとそのつもりで、何か調整SIMMERす。 |
| 2:01:13 | これについて別に対象のものを、ノンペーパーでもいいところで、 |
| 2:01:19 | こちらからそういう発言をするか、そうするという。うん。しないと思 うんだと思います。 |
| 2:01:27 | しないといけないような、 |
| 2:01:30 | 国はここでできそうそう。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:01:45 | はい、ということで、ちょっと、 |
| 2:01:48 | 今日も本来としてやりたかったことが、皆さんおっしゃる全然できなかつたのかなと思います。すいませんちょっといろいろ、 |
| 2:01:57 | いらしていただきましたけれど、 |
| 2:02:01 | 何か今日、常陽の皆さんとしてとっておきたいところって何かありますか。他に。 |
| 2:02:06 | どうしても今日本当に、はい。 |
| 2:02:10 | ちょっと工程全体が、 |
| 2:02:12 | 何かあ、あ、そう。 |
| 2:02:14 | 駄目になりそうなので、どうなんすかねって言うと思うんですけど一応、1の資料ありますけど、 |
| 2:02:21 | イスイのやつは基本的に全部、 |
| 2:02:25 | 結果出すつもりですっていう流れになってますので、大丈夫だ。ただ、 |
| 2:02:31 | ただスロッシングについてはそのFRSの絡みがあって、 |
| 2:02:35 | 11月までになると、ちょっと1件ぐらいしか計算できないなって。 |
| 2:02:39 | いうところが協議事項だと思っていました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:02:43 | なのでもうちょっと今後、スロッシングの評価の取り扱いについては、 ちょっと地震等のバランスをとりながら協議させていただければなと思います。 |
| 2:02:54 | でも対策できそうですよ。 |
| 2:02:56 | その審議を、 |
| 2:02:58 | 推進協会が引かかるっていただけなんですよね、やっぱり設計方針だったかもしれない、漏れたとしても、その上期の外に、 |
| 2:03:11 | 出さないように堰等を設ける。はい。設計とするって実際あるわけじゃないですか。うん。 |
| 2:03:18 | はい。はい。 |
| 2:03:20 | 至らなかったら、追加するんですね。 |
| 2:03:25 | そんな1点コメントって、すみません。はい。 |
| 2:03:32 | 衛藤原子力機構の曾我ですけれども、 |
| 2:03:37 | ちょっと今後の会合の予定という意味で、すみません2点ほどありまして、一つは10月の頭後受 |
| 2:03:47 | 10月の4日会合を実施していただいた後、 |
| 2:03:52 | 我々としては、ちょっとその会合でまとめ資料を、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:03:58 | お出しできないかなというふうに思ってたんですけども、時間もちょっとない状態だというふうには理解しました。 |
| 2:04:06 | で、 |
| 2:04:08 | 一つはそのあとんの会合っていうのは、今予定できるものがありますでしょうかという話と、 |
| 2:04:16 | あと1点目がそれであとは、2点目は |
| 2:04:22 | 私からのスケジュールを説明しようと、10月4日の場ではしてるんですけど、そこにまとめ資料の提出時期っていうのを10月頭に置いています。 |
| 2:04:31 | それはその会合でお出しするっていう前提でちょっと今考えておりましたけれども、 |
| 2:04:38 | それはそのままお出しすると、 |
| 2:04:42 | 良くないのでしょうかという、ちょっと確認です。 |
| 2:04:48 | これ一難しいですねえ。 |
| 2:04:52 | 感覚的には出したいものを出してもらってもいいと思うんですけど、最後に中丸で出す以上はやっぱり触れなくちゃいけなくなって、 |
| 2:05:04 | じゃあ、説明は軽くしてもらおうでしょう。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:05:08 | その上で、ちょっとこれからまた中身見ますけどって、受けるんじゃない、こっちは。 |
| 2:05:13 | 皆さんとしては出したいんですよね。10月頭に出さないと皆さん、総合作りにならないということで、 |
| 2:05:25 | は、そうですねまとめ資料ただスケジュールをお話する時に、やはりど ういうふうに考えてるかっていうのを聞かれてるんだと。 |
| 2:05:37 | 思っているので、ちょっとそこをどう表現するかなという。 |
| 2:05:43 | 心配っていうかご相談です。 |
| 2:05:48 | ちょっと介護という形で難しくても、そういったことを補足して、この 時期にはその提出可能ですというような説明を、 |
| 2:06:01 | させていただく方がいいのかちょっと |
| 2:06:04 | 資料が資料の提出時期という、 |
| 2:06:08 | 同士、 |
| 2:06:10 | そういう整理で、 |
| 2:06:12 | 作らせていただいた資料にはなってます。 |
| 2:06:15 | ちょっと素行は |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:06:19 | 今ちょっと我々の考えとして、今の形で、先日前持ちした形で作っているということですが、 |
| 2:06:29 | それを会合で、次回にそういうふうの説明した時にそのまとめ資料がないという状況がちょっと、 |
| 2:06:36 | やはりあまりよくないのかなという気もしているということです。 |
| 2:06:42 | ちょっとスケジュールにこだわるものではないんですけども、少し |
| 2:06:47 | 等、この、この資料を求められているという認識なので、 |
| 2:06:51 | どう、どういうふうにご説明するのがいいのかちょっと相談させていただけたらと思います。 |
| 2:07:08 | ちょっと想像しようか。そうですね。うん。もらうんだろうなって感じはするけど。いえ。 |
| 2:07:15 | また論点が残ってる火災とかね、耐震とかの話は、 |
| 2:07:21 | この資料に書いてある通りですけども、また後で出しますけど、他の部分については、 |
| 2:07:27 | もうできたと、いうふうに思ってるのであれば、出してもらってと、我々としてもね、 |
| 2:07:37 | また何かあれば言いますよというふうにするのかなと思いますけど。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:07:42 | ちょっと中でも、 |
| 2:07:43 | 相談します。 |
| 2:07:45 | はい。 |
| 2:07:47 | はい。ありがとうございます。 |
| 2:07:50 | あのですね明日ちょっと経営の会議があってあと2件、一応それ確認した上で地震津波班が15日にヒアリングがあって、そこで多分ヒアリング資料として一度公開されてしまうということで、ちょっと、 |
| 2:08:07 | 一応そこまでは |
| 2:08:10 | 最悪今の形が出ていくことになるかなと思いますけど、ヒアリングでの提示しますとかちょっといろいろご相談があれば、ご意見あれば後からちょっとそういう微修正とか、 |
| 2:08:23 | 変更とかしたいと思いますので、すいませんけどよろしくお願ひします。 |
| 2:08:30 | はい、わかりました。 |
| 2:08:35 | 若井合田を使うとしても、あれですね全部説明することないですし、殊は7月のコメント、我々が11日のコメントを踏まえて、こういう方針で作業しました。うん。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:08:48 | ていうふうなことだけ多分言ってもらおうだろうなと思います。はい。 我々からは、それに対して、中身については確認させていただいて、コメントさせて |
| 2:08:59 | いう形になると思うんですけど、使うとしてもそういうふうな、 |
| 2:09:04 | 扱いになると思うんで、 |
| 2:09:06 | 5分もかからないからいいの。 |
| 2:09:08 | 入れ込む、ほとんど可能かなということです。 |
| 2:09:13 | が、ちょっと、 |
| 2:09:15 | 宮内の世古家の方をちょっと考えで、ちょっと今週金曜日、 |
| 2:09:22 | いよいよその前には回答でしょ。 |
| 2:09:26 | 早めに、 |
| 2:09:28 | そうね。 |
| 2:09:30 | うん何かね。 |
| 2:09:35 | すごく考えなきゃならないことが出てきたらですね速やかに回答します。 |
| 2:09:40 | はい。基本的には、 |
| 2:09:43 | 今言った嶋田君が言ったやり方。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:09:46 | 方針というカー流れになるかなと思います。 |
| 2:09:50 | いずれにしても時間が2時間あったとしてもですね、まとめ資料細かく見てはいけないので、どういう方針で直したのか。 |
| 2:10:00 | というのを説明していただいて、我々は繰り返しになりますけど、また何かあればコメントさせていただきますと、そういう会になるかと思えますので、はい。 |
| 2:10:10 | はい、ありがとうございました。7月11日にコメントをいただいているので、それに対してどういう教え直したかっていうのを説明する機会になるかなと思いますので。はい。承知しました。 |
| 2:10:22 | まずはちょっとそういうつもりで、準備はしたいと思います。はい。 |
| 2:10:28 | はい。ありがとうございます。 |
| 2:10:32 | よろしいですかね。 |
| 2:10:34 | ありますか、ちょっと。 |
| 2:10:36 | こっちは大丈夫です。 |
| 2:10:37 | 城野他ありますか。 |
| 2:10:40 | 利根川から特にありません。はい。ありがとうございます。本日はこれで終了したいと思います。ありがとうございました。お疲れ様でした。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。